Canon

BUBBLE JET PRINTER

# PIXUS 80*i*

# 基本操作ガイド

## 使用説明書

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。





Exif Print　BUBBLE JET DIRECT　PictBridge





J　QA7-3111-V02

# ごあいさつ

このたびは、キヤノン《PIXUS 80i》をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させて効果的にご利用いただくために、ご使用の前に使用説明書をひととおりお読みください。
また、お読みになったあとは、必ず保管してください。操作中に使いかたがわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

## 電波障害規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置をラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 国際エネルギースタープログラムについて

当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
国際エネルギースタープログラムは、コンピュータをはじめとしてオフィス機器に関する日本および米国共通の省エネルギーのためのプログラムです。このプログラムは、エネルギー消費が比較的少なく、その消費を効果的に抑えるための機能を備えた製品の開発、普及の促進を目的としたもので、事業者の自主判断により、参加することができる任意制度となっています。対象となる製品は、コンピュータ、ディスプレイ、プリンタ、ファクシミリ、複写機、スキャナ及び複合機（コンセントから電力を供給されるものに限る）で、それぞれの基準並びにマーク（ロゴ）は、日米で統一されています。

## Exif Printについて

このプリンタは、Exif 2.2（愛称「Exif Print」）に対応しています。
Exif Printは、デジタルカメラとプリンタの連携を強化した規格です。
Exif Print対応デジタルカメラと連携することで、撮影時のカメラ情報を活かし、それを最適化して、よりきれいなプリント出力結果を得ることができます。

## 商標について

- Canon は、キヤノン株式会社の登録商標です。
- BJ は、キヤノン株式会社の商標です。
- Microsoft® 、Windows® は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 本書では、Microsoft® Windows® XP、Microsoft® Windows® Millennium Edition、Microsoft® Windows® 2000、Microsoft® Windows® 98をそれぞれ Windows XP、Windows Me、Windows 2000、Windows 98 と略して記載しています。
- Macintosh および Mac は、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- Bluetooth、およびBluetoothロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有している商標であり、キヤノンはライセンスに基づいて使用しています。
- その他、記載の商品名、会社名は一般に各社の登録商標または商標です。

## お客様へのお願い

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期していますが、万一不審な点や誤り、記載漏れなどにお気づきの点がございましたら、最寄りのお客様ご相談窓口までご連絡ください。
  連絡先は、別紙の『サービス&サポートのご案内』に記載しています。
- このプリンタを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

# PIXUS 80i　目次

# 使用説明書の見かた / 記号について

## 使用説明書について

**かんたんスタートガイド**




### 必ず、最初にお読みください。

本プリンタをご購入後、初めて使用するまでに必要な説明が記載されています。Windows 版 /MacOS X 版の中からご使用の OS に合わせた使用説明書をご覧ください。

**基本操作ガイド**




### 印刷を開始するときにお読みください。

文書や写真を印刷する操作を例に、基本的な印刷手順、用紙のセット方法、ドライバの基本機能、日常のお手入れ、困ったときの対処方法など、本プリンタをお使いいただく上で基本となる操作・機能について説明しています。

**プリンタ活用ガイド**




### パソコンの画面で見る使用説明書です。

プリンタに関してもっと詳しい説明が知りたいときにお読みください。ドライバの各機能の詳細や応用的な使用方法、『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について説明しています。
「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.72 ）を参照してください。

**アプリケーションガイド / Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド**




### パソコンの画面で見る使用説明書です。

『プリンタソフトウェア CD-ROM』に付属のアプリケーションソフト、ZoomBrowser EX/PhotoRecord(Windows)や Easy-PhotoPrint、ImageBrowser（Macintosh）などについて、画像データの読み込み方法や各種印刷方法、機能の詳細について説明しています。
また、オプションのBluetoothユニットを使用する場合は、『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』をご覧ください。プリンタへの取り付け / 取り外し、印刷のしかた、トラブルの対処方法について説明しています。
「『プリンタ活用ガイド』を読もう」（P.72 ）を参照してください。

## 記号について

本書で使用しているマークについて説明します。本書では製品を安全にお使いいただくために、大切な記載事項には下記のようなマークを使用しています。これらの記載事項は必ずお守りください。

**⚠ 警告**　取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

**⚠ 注意**　取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

**重要**　操作上、必ず守っていただきたい重要事項が書かれています。製品の故障・損傷や誤った操作を防ぐために、必ずお読みください。

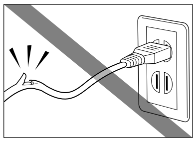
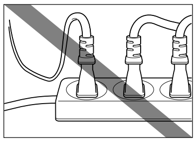
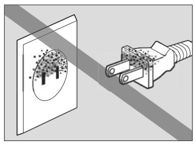
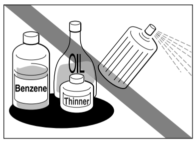
**参考**　操作の参考になることや補足説明が書かれています。

# 安全にお使いいただくために

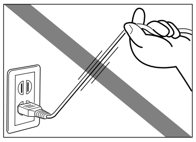
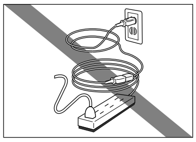
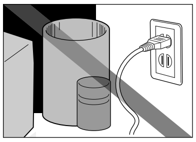
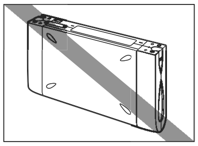
安全にお使いいただくために、以下の注意事項を必ずお守りください。また、本書に記載されていること以外は行わないでください。思わぬ事故を起こしたり、火災や感電の原因になります。

**▲ 警告** 本製品から微弱な磁気が出ています。心臓ペースメーカーをご使用の方は、異常を感じたら本製品から離れてください。そして、医師にご相談ください。

**▲ 警告** 以下の注意事項を守らずにご使用になると、感電や火災、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

| | |
|---|---|
| **設置場所について** | **アルコール・シンナーなどの引火性溶剤の近くに置かないでください。** |
| **電源について** | **濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。** |
| | **電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。** |
| | **ユニバーサル AC アダプタや電源コードを傷つける、加工する、引っ張る、無理に曲げるなどのことはしないでください。また、電源コードに重いものをのせないでください。**  |
| | **ふたまたソケットなどを使ったタコ足配線をしないでください。**  |
| | **電源コードを束ねたり、結んだりして使わないでください。** |
| | **万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常が起こった場合、すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。**<br>そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。販売店または修理受付窓口までご連絡ください。 |
| | **電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。**<br>ほこり、湿気、油煙の多いところで、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺にたまったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。  |
| | **同梱されているユニバーサル AC アダプタ以外は使わないでください。また、同梱されているユニバーサル AC アダプタを他の製品に使わないでください。** |
| **お手入れについて** | **清掃のときは、水で湿らせた布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。**<br>プリンタ内部の電気部品に接触すると、火災や感電の原因になります。  |
| | **清掃のときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。**<br>清掃中に誤ってプリンタの電源が入ると、けがやプリンタの損傷の原因となることがあります。 |
| **取扱いについて** | **プリンタを分解、改造しないでください。**<br>内部には電圧の高い部分があり、火災や感電の原因になります。 |
| | **プリンタの近くでは、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。**<br>スプレーのガスが内部の電気部品に触れて、火災や感電の原因になります。 |

**▲ 注意**　以下の注意を守らずにご使用になると、けがやプリンタの損傷の原因になる場合があります。

| | |
|---|---|
| **設置場所について** | **不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。** |
| | **湿気やほこりの多い場所、屋外、直射日光の当たる場所、高温の場所、火気の近くには置かないでください。**<br>火災や感電の原因になることがあります。<br>次の使用環境でお使いください。温度：5℃～ 35℃　湿度：10%RH ～90%RH |
| | **毛足の長いじゅうたんやカーペットなどの上には置かないでください。**<br>毛やほこりなどが製品の内部に入り込んで火災の原因となることがあります。 |
| **電源について** | **電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。**<br>コードを引っ張ると、電源コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。<br> |
| | **延長電源コードは使用しないでください。**<br> |
| | **いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周囲にはものを置かないでください。**<br> |
| | **万一の感電を防止するために、コンピュータのアース接続をお勧めします。** |
| **取扱いについて** | **印刷中はプリンタの中に手を入れないでください。**<br>内部で部品が動いているため、けがの原因となることがあります。 |
| | **プリンタを運んだり、収納したりするときは、丸い部分を下にしないでください。**<br>故障の原因となることがあります。<br> |
| | **プリンタの上にクリップやホチキス針などの金属物や液体・引火性溶剤（アルコール・シンナーなど）の入った容器を置かないでください。** |
| | **万一、異物（金属片や液体など）がプリンタ内部に入った場合は、電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店または修理受付窓口までご連絡ください。** |
| **プリントヘッド／インクタンクについて** | **安全のため、お子様の手の届かないところへ保管してください。**<br>誤ってインクをなめたり飲んだりした場合には、ただちに医師にご相談ください。 |
| | **プリントヘッドやインクタンクを振らないでください。**<br>インクが漏れて周囲や衣服を汚すことがあります。 |
| **ユニバーサル AC アダプタについて** | **ユニバーサル ACアダプタを持ち運んだり保管するときは、AC アダプタ本体にコードを巻き付けないでください。**<br>コードの付け根部分が折れ曲がり、断線するおそれがあります。 |

- 蛍光灯などの電気製品の近くに置くときのご注意
  蛍光灯などの電気製品とプリンタは約 15cm 以上離してください。近づけると蛍光灯のノイズが原因でプリンタが誤動作することがあります。
- 電源を切るときのご注意
  電源を切るときは、必ず電源ボタンを押して電源ランプが消えていることを確認してください。電源ランプが点灯・点滅しているときに電源プラグをコンセントから抜いて切ると、その後印刷できなくなることがあります。

# こんなことができます

PIXUS 80i では、次のような使いかたができます。

## 赤外線通信でワイヤレス印刷

### ■ コンピュータからワイヤレスで印刷

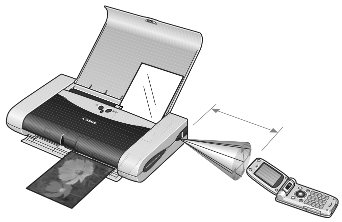
赤外線通信対応のコンピュータからワイヤレスで印刷できます。➔ P.24

また、オプションの Bluetooth ユニット BU-10 を使用すれば、Bluetooth 対応のコンピュータからワイヤレスで印刷できます。詳しくは『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』を参照してください。



### ■ 携帯電話からプリントビーム機能でワイヤレス印刷

赤外線通信対応の携帯電話から、電話帳やスケジュール、メモ帳、カメラ付き携帯電話で撮影した写真やメールなどをワイヤレスで印刷できます。印刷する用紙の種類や用紙サイズ、レイアウトはPIXUS 80i Setup Utilityで設定できます。
➔ P.26



#### ● 写真データを印刷

L 判フチなし



シール紙

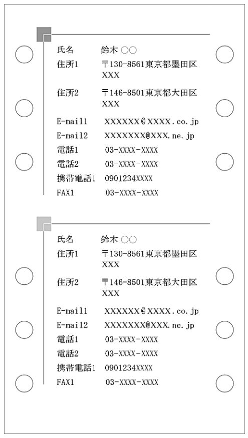


#### ● 電話帳データを印刷

名刺サイズ



システム手帳
バイブルサイズ

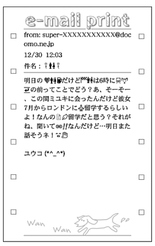


| | |
|---|---|
| 氏名 | 鈴木 ○○ |
| 住所1 | 〒130-8561東京都墨田区 XXX |
| 住所2 | 〒146-8501東京都大田区 XXX |
| E-mail1 | XXXXXX@XXXX.co.jp |
| E-mail2 | XXXXXXX@XXX.ne.jp |
| 電話1 | 03-XXXX-XXXX |
| 電話2 | 03-XXXX-XXXX |
| 携帯電話1 | 0901234XXXX |
| FAX1 | 03-XXXX-XXXX |

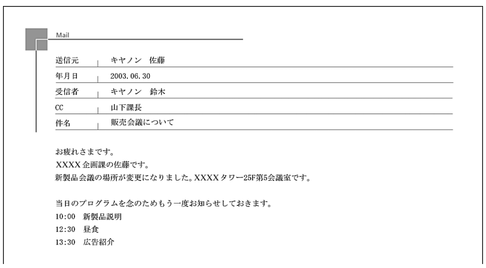
| | |
|---|---|
| 氏名 | 鈴木 ○○ |
| 住所1 | 〒130-8561東京都墨田区 XXX |
| 住所2 | 〒146-8501東京都大田区 XXX |
| E-mail1 | XXXXXX@XXXX.co.jp |
| E-mail2 | XXXXXXX@XXX.ne.jp |
| 電話1 | 03-XXXX-XXXX |
| 電話2 | 03-XXXX-XXXX |
| 携帯電話1 | 0901234XXXX |
| FAX1 | 03-XXXX-XXXX |

#### ● メールデータを印刷

システム手帳
ミニサイズ




A4 サイズ



Mail

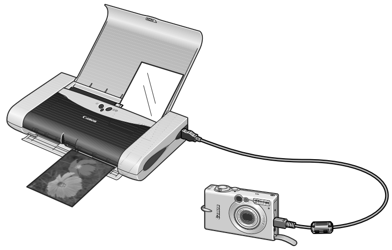
| | |
|---|---|
| 送信元 | キヤノン 佐藤 |
| 年月日 | 2003.06.30 |
| 受信者 | キヤノン 鈴木 |
| CC | 山下課長 |
| 件名 | 販売会議について |

お疲れさまです。
XXXX 企画課の佐藤です。
新製品会議の場所が変更になりました。XXXXタワー25F第5会議室です。

当日のプログラムを念のためもう一度お知らせしておきます。
10:00 新製品説明
12:30 昼食
13:30 広告紹介

## デジタルカメラとプリンタでダイレクト印刷！

“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続すれば、カメラの操作で直接写真が印刷できます。➔ P.19



## 付属のアプリケーションソフトを使えば

■ **Easy-PhotoPrint**

デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、かんたんにフチなし全面印刷。



■ Windows **ZoomBrowser EX/ PhotoRecord**

Macintosh **ImageBrowser**

デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、かんたんな操作で写真印刷。写真を加工したりキャプションを付ければ、おしゃれなアルバムのできあがり！





■ Windows **プチプリント for PIXUS**

印刷したい画像を選び、テンプレートを使ってレイアウトするだけで、オリジナルのフォトシールやフォトカード、写真入り名刺のできあがり！

専用の名刺サイズ用紙（➔ P.32）、フォトシール * に印刷するときにご使用ください。

* フォトシールは、専用のピクサスプチシール PS-101、フォトシールセット PSHRS のご使用をお勧めします。

■ **その他にも……**

Easy-PhotoPrint Plus、PhotoStitch、Easy-WebPrintなどのアプリケーションソフトが用意されています。➔ P.37

## 携帯を目的としたオプションも用意されています

■ **クレードルキット　CK-51**

本プリンタ専用の縦置き台、バッテリーチャージャー、リチウムイオンバッテリをセットした専用キット。バッテリを使えば AC 電源がない場所でも印刷 OK。縦置き台にセットすれば収納場所を取りません。



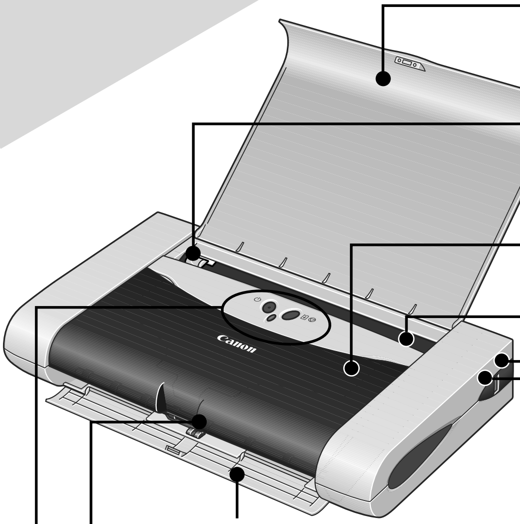


■ **シガーライター　パワーユニット　PU-100U**

自動車のシガーライターソケットに接続することで、本プリンタから印刷したり、バッテリを充電するための電源を取り出すことができます。

# 各部の名称と役割

## 前面



**用紙トレイ**
セットした用紙を支えます。印刷する前に開いてください。

**用紙ガイド**
用紙をセットしたときに動かし、用紙の左端に合わせます。

**プリントヘッドカバー**
インクタンクの交換や紙づまりのときに開けます。

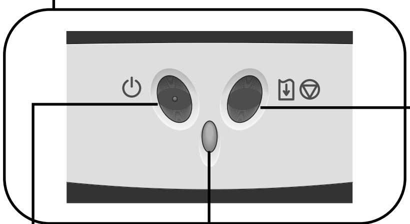
**オートシートフィーダ**
ここに用紙をセットします。一度に複数枚の用紙がセットでき、自動的に一枚ずつ給紙されます。➔ P.32

**カメラ接続部**
本プリンタに対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷するときに使います。➔ P.19

**赤外線通信ポート**
赤外線通信で印刷するときに使います。➔ P.24

**排紙口カバー**
印刷された用紙が排出されます。

**紙間選択レバー**
用紙の種類に応じてプリントヘッドと用紙の間隔を切り替えます。使用する用紙に合わせて切り替えてください。



**リセットボタン**
プリンタのトラブルを解消してからこのボタンを押すと、エラーが解除されて印刷できるようになります。また印刷中にこのボタンを押すと、印刷を中止します。

**電源ボタン**
電源を入れる / 切るときに押します。

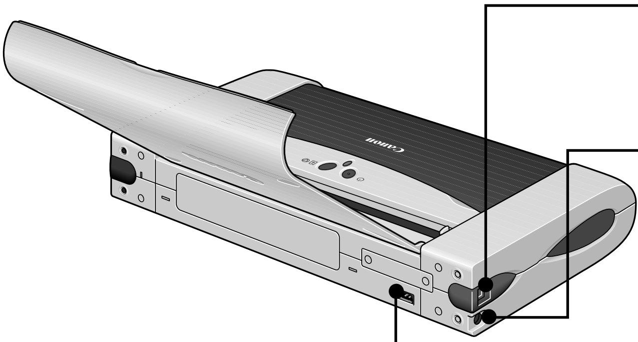
**電源ランプ**
電源のオン / オフや、エラーの状態を知らせます。

参考

**電源ランプの表示について**
電源ランプの表示により、プリンタの状態を確認できます。

消灯........................電源がオフの状態です。
緑色に点灯...........印刷可能な状態です。
緑色に点滅...........プリンタの準備動作中、または印刷中です。緑色に点灯するまでお待ちください。
緑色に点灯後、オレンジ色に点滅
............エラーが発生し、印刷できない状態です。➔ P.62
オレンジ色と緑色に交互に 1 回ずつ点滅
............サービスが必要なエラーが発生している可能性があります。➔ P.62

## 背面

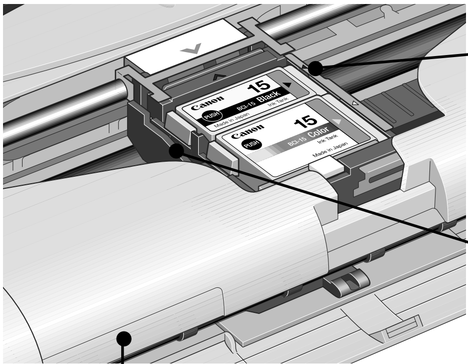


**USB ケーブル接続部**
USB ケーブルでコンピュータと接続するためのコネクタです。

**AC アダプタ接続部**
付属のユニバーサルAC アダプタのプラグを接続するためのコネクタです。

**チャージャー接続部**
オプションのバッテリチャージャーを接続するためのコネクタです。接続方法と使用方法については、バッテリチャージャーに付属の使用説明書をご覧ください。

## 内部



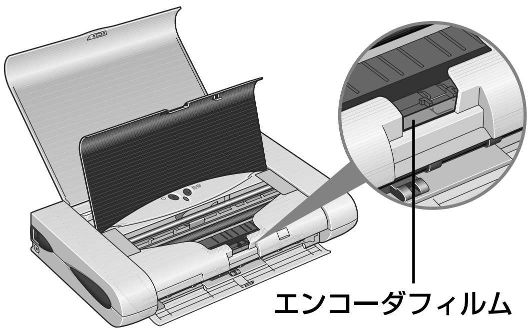
**プリントヘッド固定レバー**
プリントヘッドを固定します。

重要
プリントヘッドを取り付けたら、このレバーを上げないでください。

**プリントヘッドホルダ**
プリントヘッドを取り付けます。

**Bluetooth コネクタカバー**
オプションの Bluetooth ユニットを取り付けるときに、取り外します。Bluetooth については、『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』をご覧ください。

重要
プリンタの電源を入れずにプリントヘッドカバーを開けると、手前中央に透明なテープ（エンコーダフィルム）があります。このテープには、絶対に触れないようにしてください。プリンタの不良や故障の原因となり、印刷できなくなります。



# プリンタを準備する

印刷を開始する前に、次の手順でプリンタの準備を行ってください。



## プリンタの電源を入れる

**1** **プリンタの電源ボタンを押して電源を入れる**

電源ランプが緑色に点滅後、点灯します。



**2** **コンピュータの電源を入れる**

参考

電源ランプがオレンジ色に点滅した場合は、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.62 ）を参照してください。

## 用紙をセットする

### ■ 使用できない用紙について

以下の用紙は使用しないでください。きれいに印刷できないだけでなく、紙づまりや故障の原因になります。

- 折れている / カールしている / しわがついている用紙
- 濡れている用紙
- 薄すぎる用紙（重さ 64 g/$m^2$ 未満）
- 厚すぎる用紙（重さ 105 g/$m^2$ を超えるもの） ＊キヤノン純正紙以外
- 絵はがき
- 折り目のついた往復はがき
- 写真やステッカーを貼ったはがき
- ふたが二重になっている封筒
- ふたがシールになっている封筒
- 型押しやコーティングなどの加工された封筒

## ■ 用紙のセット方法

用紙のセット方法について、普通紙を例に説明します。

参考

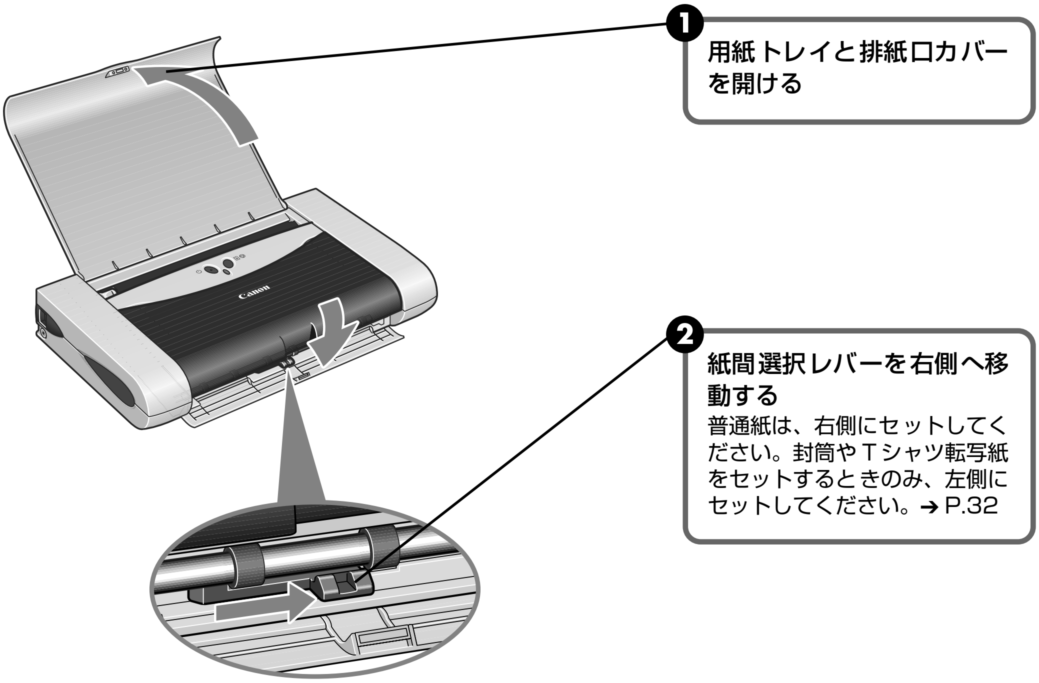
- キヤノン専用紙の紹介については「専用紙を使ってみよう」(P.31 )を参照してください。
- 封筒やキヤノン専用紙のセット方法については『プリンタ活用ガイド』の「いろいろな用紙に印刷してみよう」を参照してください。

### 1 セットする用紙をそろえる

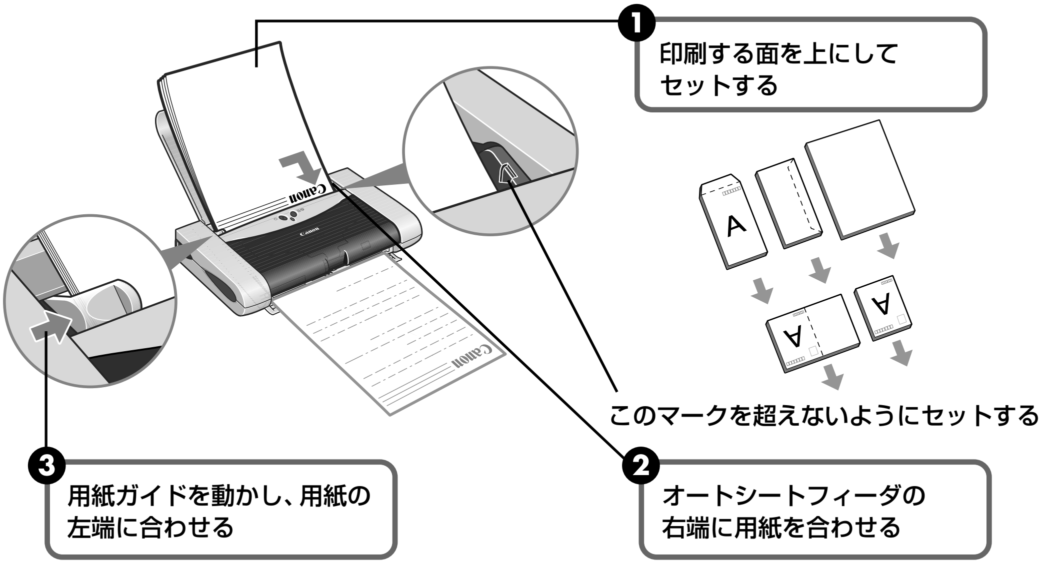
参考

用紙がカールしているときは、逆向きに曲げてカールを直してから(表面が波状にならないように)セットしてください。

### 2 用紙をセットする準備



## 3 用紙をセットする




参考

**普通紙に印刷するときは**

- 普通紙としては、複写機などで使用される一般的なコピー用紙や、キヤノン製カラー BJ 用普通紙 LC-301 やスーパーホワイトペーパー SW-101 が使用できます。

  **用紙サイズ** ［定型紙］ A4、B5、A5、レター、リーガル
  ［非定型紙］最小（横 54.0mm ×縦 85.6mm）、最大（横 215.9mm × 584.2mm）

  **用紙の重さ** 64 ～ 105g/$m^2$

- 普通紙は、64 g/$m^2$ で約 30 枚（高さ 3mm）までセットできます。ただし排紙トレイに 10 枚程度たまったら取り除くようにしてください。

**はがきに印刷するときは**

- 一般の官製はがき、インクジェット官製はがき、お年玉付き年賀はがき、往復はがきに印刷できます。ただし、写真付きはがきやステッカーが貼ってあるはがきには印刷できません。
- 往復はがきにフチなし全面印刷はできません。
- 往復はがきは折り曲げないでください。折り目がつくと、正しく給紙できず紙づまりの原因になります。
- はがきの両面に印刷するときは、通信面を印刷したあとに宛名面を印刷することをお勧めします。
- はがきは 10 枚までセットできます。
- 印刷が終わったはがきは、重ならないように 1 枚ごとに排紙トレイから取り除いてください。
- はがきを持つときは、できるだけ端を持ち、インクが乾くまで印刷面に触らないでください。
- プリンタドライバの設定は、必ず［用紙の種類］でセットするはがきの種類を指定してください。

| | **通信面** | **宛名面** |
|---|---|---|
| **官製はがき** | ［はがき］ | ［はがき］ |
| **インクジェット官製はがき** | ［インクジェット官製葉書］ | ［はがき］ |
| **往復はがき** | 往信面［はがき］ | 返信面［はがき］ |
| **プロフェッショナルフォトはがき PH-101** | ［プロフォトペーパー］ | ［はがき］ |
| **フォト光沢ハガキ KH-201N** | ［光沢紙］ | ［はがき］ |

- 写真を印刷するときは、キヤノン製の写真専用紙のご使用をお勧めします。
  ➔ 専用紙を使ってみよう（P.31 ）

# 文書を印刷してみよう

ここでは、文書を印刷する操作を例に、印刷の基本的な操作手順について説明します。

## Windows

参考

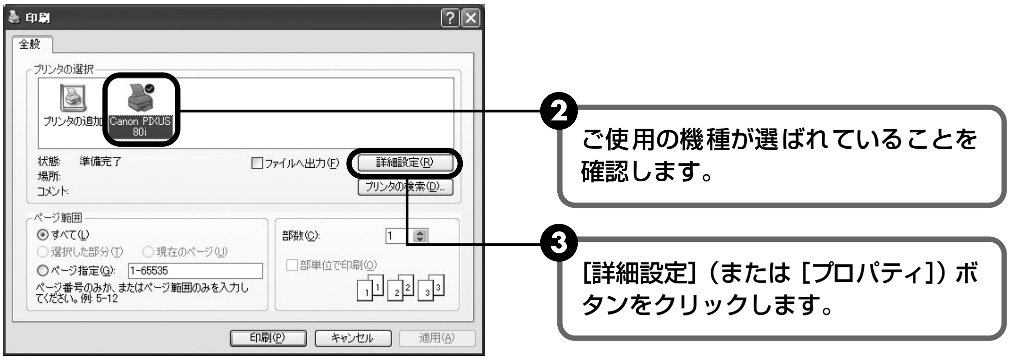
ご使用のアプリケーションソフトにより、表示される画面が異なる場合があります。
なお、本書では Windows XP をご使用の場合に表示される画面を基本に説明します。

### 1 プリンタの準備をする → P.9

### 2 原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

### 3 プリンタドライバの設定画面を開く

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選びます。
［印刷］画面が表示されます。




参考

- Windows 2000 をご使用の場合は、［印刷］画面に表示されている［基本設定］タブをクリックしてください。

## 4　印刷に必要な設定をする




❶ ［用紙の種類］で印刷に使用する用紙の種類を選びます。

❷ ［OK］ボタンをクリックします。
［印刷］画面が表示されます。

**参考**

- 用紙サイズを確認するときは、［ページ設定］タブをクリックします。アプリケーションソフトで設定したサイズと違っている場合は、同じサイズに設定してください。
- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』の「Windows プリンタドライバの設定画面」やヘルプを参照してください。
- ［印刷前にプレビューを表示］をクリックしてチェックマークを付けると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。なお、アプリケーションソフトによっては、プレビューを表示できないものもあります。

## 5　印刷を開始する




❶ ［印刷］ボタン（または［OK］ボタン）をクリックします。
印刷が開始されます。

**参考**
印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

# Macintosh

**参考**

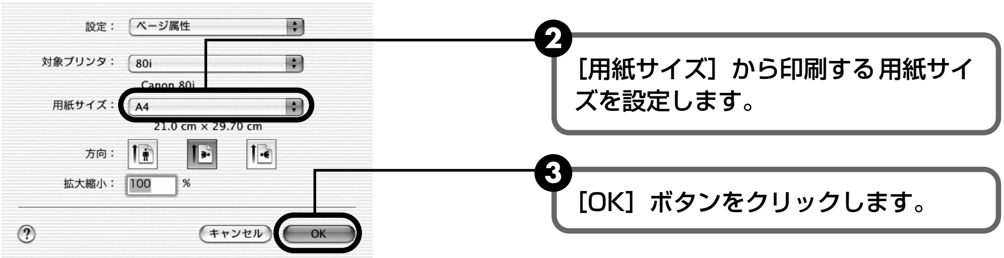
表示される画面は、ご使用のアプリケーションソフトにより異なります。
なお、本書では、Mac OS X をご使用の場合に表示される画面を基本に説明しています。

## 1　プリンタの準備をする　→ P.9

## 2　原稿を作成する、または印刷するファイルを開く

## 3 用紙サイズを設定する

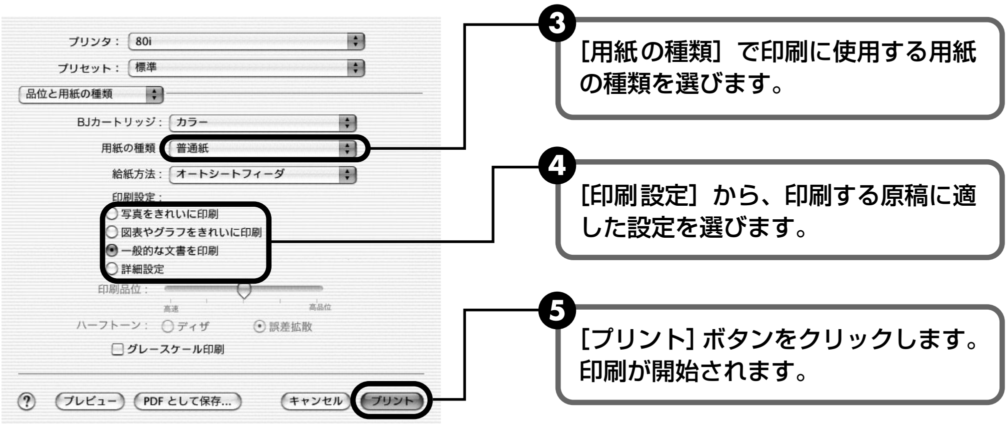
❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選びます。
ページ設定ダイアログが表示されます。




## 4 印刷に必要な設定をして印刷する

❶ アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選びます。
プリントダイアログが表示されます。

❷ ポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選びます。




**参考**

- ［印刷設定］から印刷する原稿に適した設定を選択すると、［用紙の種類］で設定した用紙の特性に合わせた印刷品位や色で印刷できます。

| | |
|---|---|
| **写真をきれいに印刷** | 写真やグラデーションを多用したイラストを印刷するときに選びます。 |
| **図表やグラフをきれいに印刷** | イラストやグラフなど色の境界線がハッキリした原稿を印刷するときに選びます。 |
| **一般的な文書を印刷** | 文字中心の原稿を印刷するときに選びます。 |
| **詳細設定** | 印刷品位やハーフトーン（中間調）に関する詳細な設定を行なうことができます。 |

- プリンタドライバ機能の設定方法については、『プリンタ活用ガイド』の「Macintosh プリンタドライバの設定画面」を参照してください。
- 印刷中にプリンタのリセットボタンを押すと、印刷を中止することができます。

# 写真を印刷してみよう

付属の Easy-PhotoPrint を使用すると、デジタルカメラで撮った写真を、簡単な操作でフチなし全面印刷できます。

Easy-PhotoPrint は、Exif Print（Exif 2.2）に対応しており、Exif 対応のデジタルカメラで撮った写真を、撮影時のカメラの情報を活かして最適化し、よりきれいな写真に仕上げることができます。

- 操作を行う前に、付属の「プリンタソフトウェア CD-ROM」を使用して、Easy-PhotoPrint をインストールしてください。
インストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。

- ここでは、Easy-PhotoPrint を使用してフチなし全面印刷する操作方法についてのみ説明します。Easy-PhotoPrint Plus を開始して赤目補正や美肌効果を設定後、Easy-PhotoPrint で印刷する操作や、Easy-PhotoPrint の詳細な設定方法や注意事項、その他の機能については『アプリケーションガイド』を参照してください（➔ P.72）。

参考

**フチなし全面印刷できる用紙について**

フチなし全面印刷に対応している用紙は、プロフェッショナルフォトペーパー PR-101（A4、L 判、2L 判）、スーパーフォトペーパー SP-101（A4、L 判、2L 判、パノラマ）、スーパーフォトペーパー・シルキー SG-101（A4、L 判）、マットフォトペーパー MP-101（A4、L 判）、キヤノン光沢紙 GP-401（A4）、エコノミーフォトペーパー EC-101（L 判）、プロフェッショナルフォトはがき PH-101、フォト光沢ハガキ KH-201N、片面光沢名刺用紙 KM-101、両面マット名刺用紙 MM-101、インクジェット官製はがき、官製はがきです。

**Windows**

## 1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

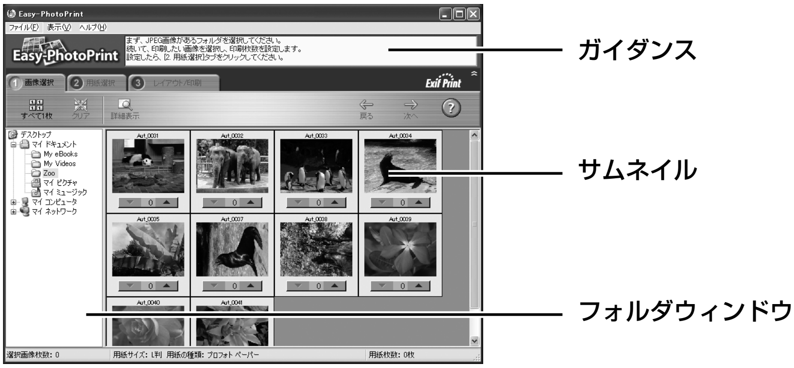
参考

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

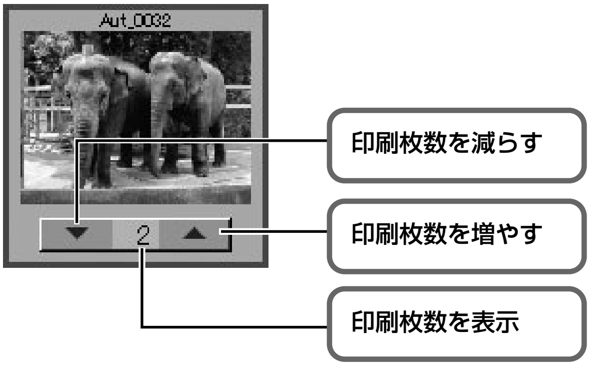
❷ ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）を選び、［Canon Utilities］-［Easy-PhotoPrint］-［Easy-PhotoPrint］の順に選びます。
［① 画像選択］が表示されます。

## 2 印刷する画像を選ぶ

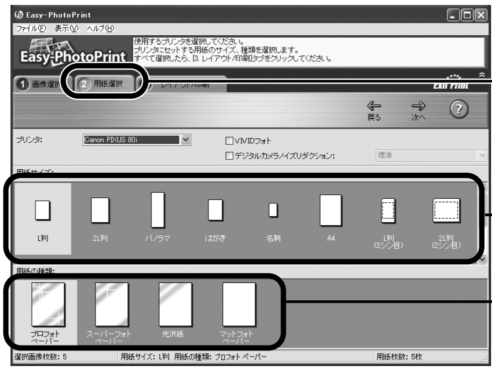
❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
選んだフォルダに保存されている写真が表示されます。




❷ 印刷したい写真の下にある［▲］ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。




## 3 印刷する用紙を選ぶ



❶ **［② 用紙選択］タブをクリックします。**

参考

［プリンタ］では、コンピュータにインストールされているプリンタを選ぶことができます。

❷ **印刷に使用する［用紙サイズ］と［用紙の種類］を設定します。**

フチなし全面印刷できる用紙サイズは［A4］［2L判］［名刺］［パノラマ］［L判］［はがき］です。

## 4 レイアウトを指定して印刷する




❸ [2 用紙選択] で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹ [印刷] ボタンをクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

## Macintosh

## 1 Easy-PhotoPrint を開始する

❶ 印刷する写真を、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存します。

参考

ここでは、コンピュータのハードディスク内のフォルダに保存した写真を印刷する方法について説明します。

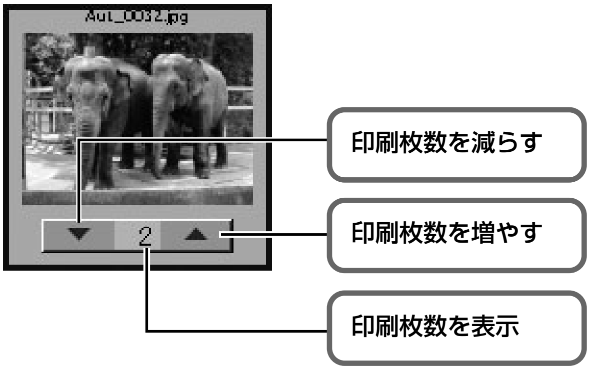
❷ ハードディスクアイコン、[アプリケーション] フォルダ 、[Easy-PhotoPrint] フォルダを順にダブルクリックし、[Easy-PhotoPrint] アイコンをダブルクリックします。

## 2 印刷する画像を選ぶ

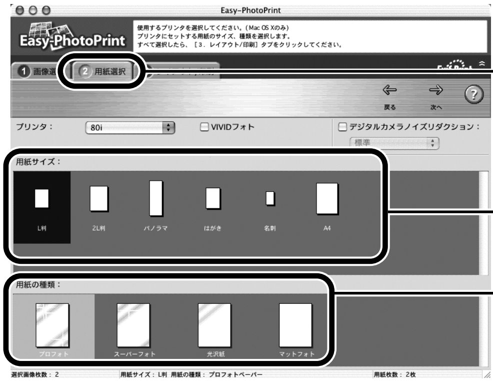
❶ フォルダウィンドウから印刷したい写真が保存されているフォルダを選びます。
フォルダに保存されている写真が表示されます。



❷ 印刷したい写真の下にある［▲］ボタンをクリックして、印刷する枚数を指定します。




## 3 印刷する用紙を選ぶ




❶ ［② 用紙選択］タブをクリックします。

参考

［プリンタ］では、コンピュータにインストールされているプリンタを選ぶことができます。

❷ 印刷に使用する［用紙サイズ］と［用紙の種類］を設定します。

フチなし全面印刷できる用紙サイズは［L判］［2L 判］［名刺］［パノラマ］［はがき］［A4］です。

## 4 レイアウトを指定して印刷する




❶ ［③ レイアウト/印刷］タブをクリックします。

❷ ［レイアウト］から［フチなし1面］を選びます。

❸ ［② 用紙選択］で指定した用紙をプリンタにセットします。

❹ ［印刷］ボタンをクリックします。

❺ メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックします。

❻ プリントダイアログの［プリント］ボタンをクリックします。
指定した写真がフチなし全面印刷で印刷されます。

# デジタルカメラと直接つないで印刷してみよう

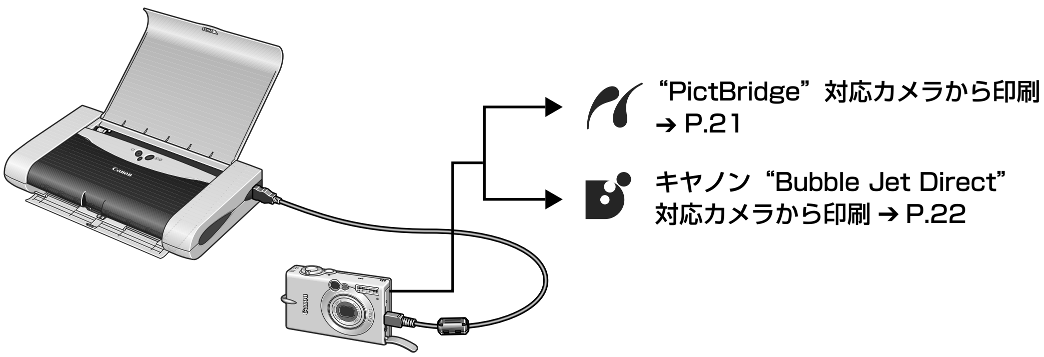
プリンタにデジタルカメラやデジタルビデオカメラを接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラからの操作で写真を直接印刷することができます。
本プリンタと接続して写真を直接印刷できるのは“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。

参考

**本プリンタに接続できるカメラについて**

- PictBridge とは、デジタルカメラで撮影した画像をコンピュータを介さずにダイレクトプリントしたり、多様なデジタルフォトソリューションを提供するために策定した標準規格です。いままで、各社独自の方法で製品化を進めていたため、接続可能なプリンタとデジタルカメラの組み合わせには制限がありましたが、今後は PictBridge を採用したデジタルカメラとプリンタがあれば、メーカーや機種を問わず、カメラ側からの簡単な操作で美しい画像を直接出力することができます。
- キヤノン“Bubble Jet Direct”対応（“PictBridge”非対応）したデジタルカメラやデジタルビデオカメラを本プリンタに接続することで、デジタルカメラやデジタルビデオカメラの操作で、写真を各種のキヤノン専用紙に印刷することができます。

  ＊ 以降、デジタルカメラ、デジタルビデオカメラを総称して、デジタルカメラまたはカメラとします。




## デジタルカメラを接続する

本プリンタに対応のデジタルカメラを接続するときは、カメラに付属の USB ケーブル（コンピュータ接続用）を使用します。

**警告**

プリンタのカメラ接続部には、“PictBridge”対応、またはキヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラ以外は、接続しないでください。火災や感電、プリンタの損傷の原因となる場合があります。

参考

- デジタルカメラを接続して印刷する場合、デジタルカメラの電源は、家庭用電源をお使いになることをお勧めします。バッテリーをお使いになるときは、フル充電されたバッテリーをお使いください。
- “PictBridge”対応のカメラから印刷する場合、ご使用のカメラの機種により、接続する前に“PictBridge”で印刷するモードに切り替える必要があります。また接続後、手動で電源を入れたり、再生モードにする必要があります。ご使用のカメラに付属の使用説明書を参照のうえ、接続前に必要な操作を行ってください。
- コンピュータから印刷するときは、必ずデジタルカメラと接続しているケーブルを抜いてください。

# 1　プリンタの準備をする

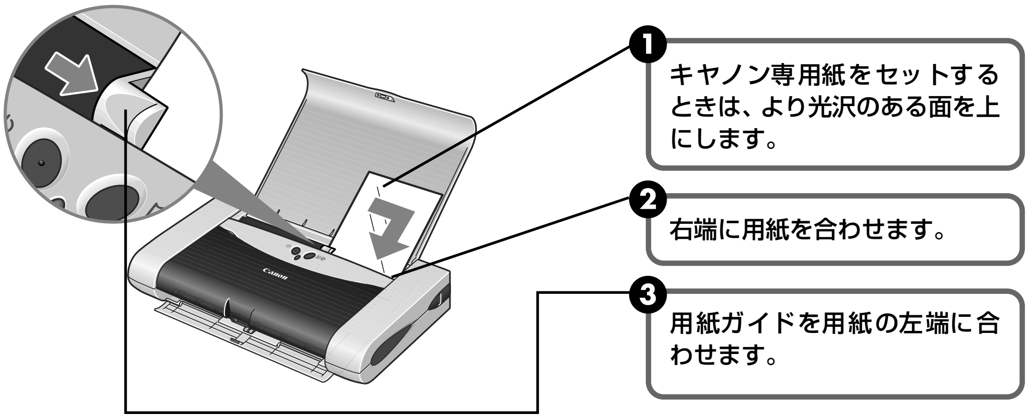
プリンタに付属の『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタを印刷できるように準備してください。

参考

プリントヘッド位置が調整されていない場合、印刷速度を遅くして（片方向印刷）、画質が少しでもきれいになるように印刷します。コンピュータと接続し、プリントヘッド位置を調整することで印刷速度が速くなることがあります。操作方法は「プリントヘッド位置を調整する」（P.47 ）を参照してください。

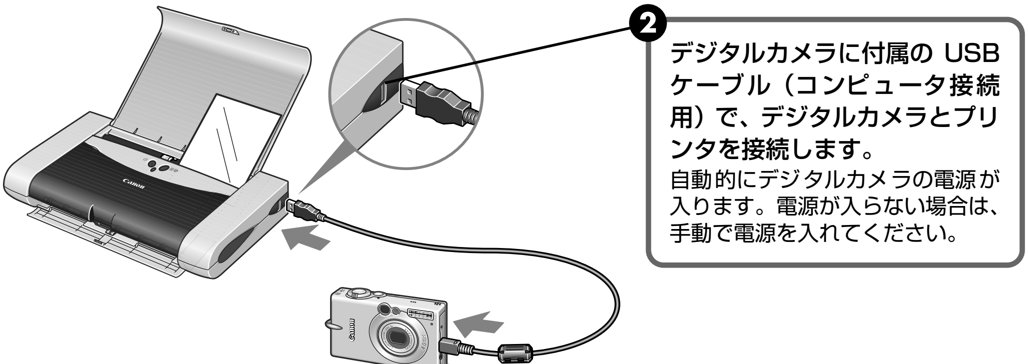
# 2　プリンタの電源を入れる

# 3　用紙をセットする




# 4　プリンタとデジタルカメラを接続する

❶ デジタルカメラの電源が切れていることを確認します。




❸ デジタルカメラから印刷できる状態にします。
カメラとプリンタの接続が確認されると、デジタルカメラの液晶モニターに以下のマークが表示されます。

：“PictBridge”対応のカメラです。➔ P.21

：キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のカメラです。➔ P.22

# PictBridge 対応カメラから印刷する

操作については、必ずご使用のカメラに付属の使用説明書にしたがってください。ここでは、本プリンタを使用したときに "PictBridge" 対応のデジタルカメラで設定できる用紙サイズや用紙タイプ、レイアウト、イメージオプティマイズ、日付印刷について説明します。



## ■ カメラの設定を確認／変更するには

使用する用紙サイズや用紙タイプなどを変更するときは、カメラ側の操作で "PictBridge" の印刷設定を開始し、設定内容を確認／変更してください。
カメラ側で以下の該当項目を「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）に指定したときは、以下の設定で印刷されます。

- 用紙サイズ（L 判）／用紙タイプ（フォト）. . . . スーパーフォトペーパー SP-101L
- レイアウト . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .「フチなし」
- トリミング . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .「切（トリミングなし）」
- イメージオプティマイズ（画像補正）. . . . . . . . . .「入（ExifPrint）」
- 日付印刷 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .「切（撮影日を印刷しない）」

**説明している項目について**

ご使用のカメラにより、説明している項目が設定できない場合があります。設定できない項目については、説明中に「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）で明記してある設定にしたがって印刷されます。

※ 説明に使用している名称は、キヤノン製 "PictBridge" 対応のデジタルカメラを使用したときに表示される名称を例に説明しています。ご使用のカメラにより設定項目の名称は異なる場合があります。

### ■ 「用紙サイズ」／「用紙タイプ」について

「標準設定」（プリンタの設定にしたがう選択項目）を選んだときには、「用紙サイズ：L 判」「用紙タイプ：スーパーフォトペーパー（「フォト」）」が設定されています。

※ プロフェッショナルフォトペーパーに印刷するときは、カメラ側で「用紙タイプ」を「高級フォト」に設定してください。

「用紙サイズ」と「用紙タイプ」の設定で、プリンタに設定できるのは以下の用紙です。

| 「用紙サイズ」の設定 | 「用紙タイプ」の設定 | プリンタにセットする用紙 |
|---|---|---|
| L 判（標準設定） | フォト（標準設定） | スーパーフォトペーパー SP-101 L |
| | 高級フォト | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L |
| 2 L 判 | フォト | スーパーフォトペーパー SP-101 2L |
| | 高級フォト | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L |
| はがき | 高級フォト | プロフェッショナルフォトはがき PH-101 |
| カード（名刺） | フォト | 片面光沢名刺用紙 KM-101 |
| | | 両面マット名刺用紙 MM-101 |
| 8.9 × 25.4cm *1 | フォト | スーパーフォトペーパー SP-101 パノラマ |
| A4 | フォト | スーパーフォトペーパー SP-101 |
| | 高級フォト | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 |

*1 パノラマサイズです。キヤノン製 "PictBridge" 対応のカメラのみ設定できます（機種によっては設定できない場合があります）。

■ **「レイアウト」/「トリミング」について**

「標準設定」(プリンタの設定にしたがう選択項目)を選んだときには、「レイアウト:フチなし」が設定されています。「トリミング」はカメラ側の設定にしたがいます。

■ **「イメージオプティマイズ」について**

「標準設定」(プリンタの設定にしたがう選択項目)を選んだときには、「入(ExifPrint)」が設定されています。

■ **「日付印刷」について**

「標準設定」(プリンタの設定にしたがう選択項目)を選んだときには、「切(撮影日を印刷しない)」が設定されています。

参考

- 本プリンタで印刷できる画像データは、Exif/JPEG データです。
- 印刷中は接続ケーブルを絶対に抜かないでください。
  また、デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、カメラに付属の使用説明書にしたがってください。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - 印刷品質の設定
  - メンテナンス機能

# キヤノン“Bubble Jet Direct”対応カメラから印刷する

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応デジタルカメラ(PictBridge 非対応機種)から印刷できる用紙、印刷のしかたについて説明します。

参考

キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラやデジタルビデオカメラの機種については、仕様一覧の「キヤノン "Bubble Jet Direct" プリント」(P.77 )を参照してください。

## ■ ダイレクト印刷に使用できる用紙について

使用できる用紙は、キヤノン製の以下の専用紙です。

| デジタルカメラの用紙(ペーパー)設定 | プリンタにセットする用紙 |
|---|---|
| **L 判** | スーパーフォトペーパー SP-101 L |
| | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 L |
| **2 L 判** | スーパーフォトペーパー SP-101 2L |
| | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 2L |
| **はがきサイズ** | プロフェッショナルフォトはがき PH-101 |
| **A4 サイズ** | スーパーフォトペーパー SP-101 |
| | プロフェッショナルフォトペーパー PR-101 |
| **カードサイズ** | 片面光沢名刺用紙 KM-101 |
| | 両面マット名刺用紙 MM-101 |

## ■ デジタルカメラから印刷を開始する

プリンタとカメラを接続後、印刷を開始するときには、以下の操作にしたがってください。

＊ デジタルカメラの操作については、デジタルカメラに付属の使用説明書を参照してください。印刷時のエラー表示と対処方法については「デジタルカメラからうまく印刷できない」（P.69 ）を参照してください。

＊ デジタルビデオカメラの操作、印刷時のエラー表示と対処方法については、デジタルビデオカメラに付属の使用説明書を参照してください。

1. デジタルカメラの再生モードで、印刷したい画像を表示します。
   再生モードに切り替わらないときは、デジタルカメラに付属の使用説明書にしたがって再生モードに切り替えてください。
   正しく接続されると、カメラの液晶モニターに  が表示されます。

2. デジタルカメラの［SET］ボタンを押すと、デジタルカメラの液晶モニターに［プリント設定］画面が表示されます。

3. ［スタイル］を選び、用紙サイズ（ペーパー）、フチのあり／なし、日付印刷のオン／オフなどを指定します。

4. スタイルを設定後、印刷枚数を指定して［プリント］を選び、デジタルカメラの［SET］ボタンを押します。

参考

- デジタルカメラの操作で、以下の印刷ができます。
  - ・ シングル再生またはインデックス再生中の画像をスタンダードプリントできます。
  - ・ DPOF のプリント設定で、写真に設定した枚数を印刷したり、インデックスプリントすることができます。
    ＊ JPEG の Exif 画像以外は、インデックスプリントできない場合があります。
  - ・ Exif 2.2 対応デジタルカメラで撮影した画像は、オートフォトパーフェクト機能で自動的に補正します。
  - ・ デジタルカメラの操作パネルで日付指定を有効にしている写真（インデックスプリントを除く）は、日付付きで印刷されます。
  - ・ デジタルカメラで撮影した画像は、用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小して印刷します。
- デジタルカメラの操作で、以下の機能は使用できません。
  - ・ 印刷品質の設定
  - ・ メンテナンス機能
- デジタルカメラとプリンタのケーブルを取り外すときは、以下の操作にしたがってください。
  ① プリンタ側のケーブルを取り外す
  ② デジタルカメラの電源を切る
  ③ デジタルカメラ側のケーブルを取り外す
  ケーブルを取り外すときは、必ずコネクタの側面を持って取り外してください。

# 赤外線通信で印刷するには

本プリンタは、赤外線通信機能があるコンピュータから、IrDA による赤外線通信によりワイヤレスで印刷できます。
また、赤外線通信機能がある携帯電話からプリントビーム機能によりカメラ付き携帯電話で撮影した写真やメール、電話帳などを指定したレイアウトで印刷することができます。

## コンピュータから印刷する

### ■ 赤外線通信を行うための条件

赤外線通信による印刷は、Windows XP/Windows Me/ Windows 98/ Windows 2000 で行うことができます。赤外線通信で正しく印刷を行うためには、コンピュータが以下の条件を満たしている必要があります。

| | |
|---|---|
| 対応機種 | IBM PC/AT 機またはその互換機 |
| CPU | Intel Pentium 以上 |
| IrDA | IrDA 1.1 準拠 |
| ボーレート（通信速度） | 最大 4Mbps |
| 赤外線通信デバイス | コンピュータ内蔵型の赤外線通信ポート |

参考

- Windows 98 以上がプレインストールされ、コンピュータに Microsoft 社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。
- Windows Me をご使用の場合は、以下の操作にしたがって赤外線通信ドライバがインストールされているか確認してください。
  ① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックします。
  ② ウィンドウ内に［ワイヤレスリンク］アイコンがあるかどうかを確認してください。
  アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。
  表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。
- Windows 98 をご使用の場合、以下の操作にしたがって赤外線通信ドライバがインストールされているか確認し、赤外線ポートを使用できるようにしてください。
  ① ［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックします。
  ② ウィンドウ内に［赤外線モニタ］アイコンがあるかどうかを確認してください。
  アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。
  表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。
  ③ ［赤外線モニタ］アイコンをダブルクリックします。
  ④ ［オプション］シートの［赤外線通信を使用可能にする］をクリックしてチェックマークを付けます。

## ■ 赤外線通信のしかた

赤外線通信を行う場合は、ご使用のコンピュータの使用説明書も併せてご覧ください。

### 1 プリンタの準備をする

❶ ユニバーサル AC アダプタが確実に接続されていることを確認します。
オプションのバッテリを使用している場合は、バッテリが充電されていることを確認します。

❷ 用紙トレイを開け、電源を入れます。

❸ 用紙トレイに用紙をセットします。

### 2 赤外線通信を開始する

❶ コンピュータの赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと 80cm 以内の距離で正面に向き合うように置きます。

参考

プリンタの赤外線ポートの有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約 10 度です。
ただし、通信相手となるコンピュータによっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。コンピュータの使用説明書で確認してください。




❷ コンピュータから印刷を開始します。

参考

- プリンタの赤外線ポートの面と向き合ったコンピュータの赤外線ポートの間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。また、プリンタとコンピュータの赤外線ポート位置を確認して、ポート位置同士が、ずれないように向き合わせてください。
- 印刷を行うときや、プリンタドライバのユーティリティの機能を使うときは、あらかじめ Windows のコントロールパネルの［ワイヤレス リンク］（Windows 98 は［赤外線モニタ］）を使って、IrDA 方式で接続されているプリンタの名称が表示されていることを確認してください。
- 印刷中は、プリンタとの赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、コンピュータの印刷を中止してください。IrDA の接続が切れているかどうかは、ステータスバーまたはコントロールパネルの［ワイヤレス リンク］（Windows 98 は［赤外線モニタ］）で確認できます。
- Windows XP/Windows 2000 を使用している場合は、ステータスモニタでプリンタの状態を表示できません（インク残量、プリンタのエラー内容など）。

# 携帯電話から印刷する

本プリンタは、携帯電話から赤外線通信を利用してワイヤレスで手軽に印刷できる「プリントビーム機能」に対応しています。
「プリントビーム機能」を使うと、カメラ付き携帯電話で撮影した写真やメール、電話帳などを、PIXUS 80i Setup Utility で指定した用紙やレイアウトで印刷することができます。

＊ PIXUS 80i Setup Utility を開始するには、コンピュータとプリンタを USB ケーブルで接続する必要があります。

## ■ 赤外線通信を行うための条件

携帯電話からプリントビーム機能で正しく印刷を行うためには、以下の条件を満たしている必要があります。

| | |
|---|---|
| **対応機種** | IrDA ポートを搭載し、IrMC バージョン 1.1 規格に準拠した携帯電話<br>＊ 動作確認済みの携帯電話については、キヤノンピクサスホームページ canon.jp/pixus でご確認ください。 |
| **印刷可能なコンテンツ** | 電話帳、メール、画像（JPEG のみ対応）<br>＊ ご使用の携帯電話により印刷できるコンテンツが異なります。 |
| **対応する文字コード** | ● Alphabet-Numeric code<br>● JIS、Shift-JIS（JIS 第 1 水準、第 2 水準 7808 文字） |

参考

IrDA（Infrared Data Association）は、赤外線を使用してデータを送受信するための規格および制定する団体名称です。IrDA 規格は、業界標準となっており、IrDA がそのままインタフェースの呼称としても使われています。

## ■ 印刷する用紙やレイアウトを設定する

携帯電話から印刷するときに、印刷するデータにあわせて用紙の種類や用紙サイズ、レイアウト、フチなし設定などを PIXUS 80i Setup Utility で設定できます。

＊ お買い上げ時から何も設定を変更していない場合は、スーパーフォトペーパー SP-101L に、フチなしで印刷する設定になっています。

### 1 プリンタの準備をする

❶ ユニバーサル AC アダプタが確実に接続されていることを確認します。
オプションのバッテリを使用している場合は、バッテリが充電されていることを確認します。

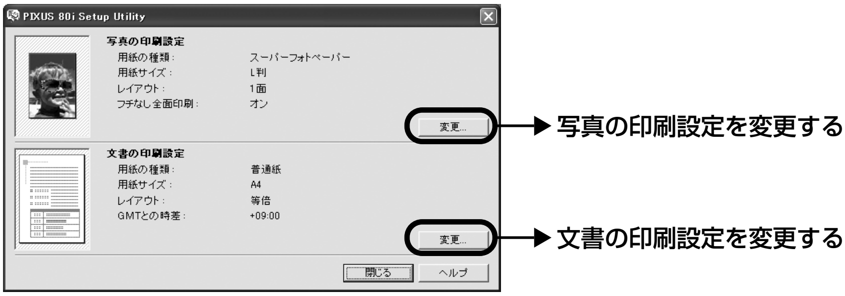
❷ プリンタとコンピュータを USB ケーブルで接続します。

❸ 用紙トレイを開け、プリンタの電源を入れ、コンピュータの電源を入れます。

## 2 PIXUS 80i Setup Utility を開始する

**Windows**

❶ ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）を選び、［Canon Utilities］-［PIXUS 80i Setup Utility］-［PIXUS 80i Setup Utility］の順に選びます。PIXUS 80i Setup Utility画面に現在の設定が表示されます。




**Macintosh**

❶ ハードディスクアイコン、[アプリケーション] フォルダ、[PIXUS 80i Setup Utility] フォルダを順にダブルクリックし、[PIXUS 80i Setup Utility] アイコンをダブルクリックします。PIXUS 80i Setup Utility 画面に現在の設定が表示されます。

＊　ここでは、Windows XP を例に説明します。Macintosh をお使いの場合も、同様の操作が行えます。

## 3 用紙サイズやレイアウトを指定する

### 写真の印刷設定を変更する

❶ PIXUS 80i Setup Utility 画面から「写真の印刷設定」の［変更］ボタンをクリックします。

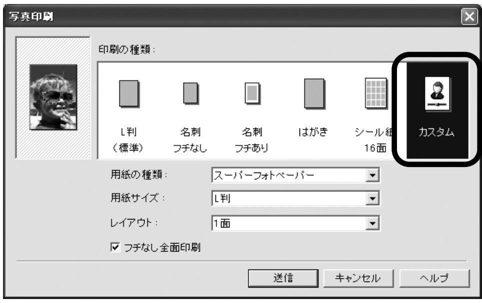



❷ **印刷の種類から写真印刷に指定するレイアウトを選びます。**

参考

各アイコンに対応した用紙は以下の通りです。

- L判：スーパーフォトペーパー SP-101L に、1 面フチなしで印刷
- 名刺：片面光沢名刺用紙、または両面マット名刺用紙に 1 面フチなしで印刷
- 名刺：片面光沢名刺用紙、または両面マット名刺用紙に 1 面フチありで印刷
- はがき：プロフェッショナルフォトはがき PH-101 に 1 面フチなしで印刷
- シール紙：ピクサスプチシール PS-101、またはフォトシールセットPSHRSの 16 面シールに印刷




❸ 用紙の種類や用紙サイズ、レイアウト、フチのあり／なしを指定するときは、［カスタム］アイコンをクリックします。

❹ 用紙の種類や用紙サイズ、レイアウトを指定します。

**用紙の種類** ...............セットする用紙の種類を設定します。

**用紙サイズ** ...............セットする用紙のサイズを設定します。

※　用紙の種類と用紙サイズの指定は「キヤノン製専用紙」（P.32 ）を参照してください。

**レイアウト** ...............1 枚の用紙に何面印刷するのかを指定します。

**フチなし全面印刷** ...フチなしで印刷するときは、クリックしてチェックマークをつけます。

※　フチなし印刷に対応している用紙については「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.15 ）を参照してください。

※　フォトシールセット PSHRS の２面、４面、９面に印刷するときは、用紙の種類：「スーパーフォトペーパー」、用紙サイズ：「シール紙」、レイアウト：「2面フチあり」／「4面フチあり」／「9面フチあり」を指定してください。

❺ ［送信］ボタンをクリックします。
指定した用紙種類、用紙サイズ、レイアウトで携帯電話から印刷できます。

### 文書の印刷設定を変更する

❶ PIXUS 80i Setup Utility 画面から「文書の印刷設定」の［変更］ボタンをクリックします。➔ P.27




❷ 印刷の種類から文書印刷に指定するレイアウトを選びます。選んだ用紙により以下のように印刷されます。

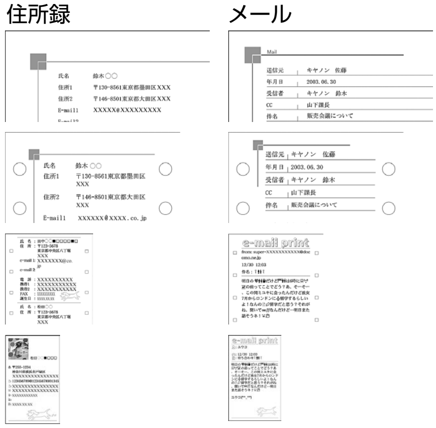
住所録　メール

A4

バイブル A5

ミニ６穴

名刺



❸ ［送信］ボタンをクリックします。
指定したレイアウトで、携帯電話から印刷できます。

参考

**システム手帳サイズ（バイブル / ミニ６穴 /A5）に印刷するときは**

[バイブル]、[ミニ６穴]、[A5] を選んだときには、以下の用紙を使用してください。
[バイブル] ..............95mm × 170mm
[ミニ６穴] .............76mm × 126mm
[A5]........................210mm × 148mm

※　用紙は、1 枚ずつセットしてください。
※　薄すぎる用紙（重さ 64g/$m^2$ 未満）は使用しないでください。

**その他の設定について**

地域設定の右側に表示されている［変更］ボタンをクリックすると、以下の設定を行うことができます。
[GMT との時差] ....携帯電話のスケジュールなど、時間の指定ができるデータを印刷するときに、データを作成した国の国際標準時間（GMT）からの時差を指定することで、その国の時差を計算に入れて印刷することができます。

## ■ 赤外線通信のしかた

赤外線通信を行う場合は、ご使用の携帯電話の使用説明書も併せてご覧ください。

### 1 プリンタの準備をする

❶ ユニバーサル AC アダプタが確実に接続されていることを確認します。
オプションのバッテリを使用している場合は、バッテリが充電されていることを確認します。

❷ 用紙トレイを開け、電源を入れます。

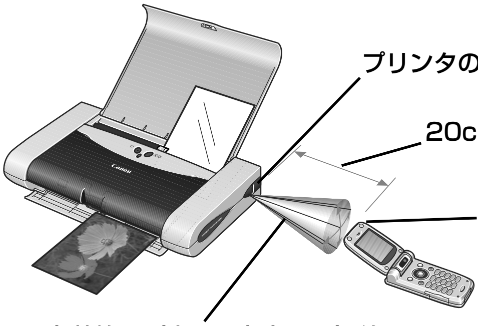
❸ 用紙トレイに用紙をセットします。

# 2 赤外線通信を開始する

❶ 携帯電話の赤外線ポートを、プリンタの赤外線ポートと 20cm 以内の距離で正面に向き合うように置きます。

参考

プリンタの赤外線ポートの有効角度は、左右、上下共に中心軸に対して約 10 度です。
ただし、通信相手となる携帯電話によっては、プリンタとの通信可能な距離が異なります。携帯電話の使用説明書で確認してください。




❷ 印刷したいコンテンツを選択し、携帯電話の赤外線ファイル転送機能により、印刷対象ファイルをプリンタに送信します。
プリンタがデータを正常に受信すると、緑色の電源ランプが点滅します。
データの送信が終了すると、印刷が開始されます。

参考

- 携帯電話から印刷する操作については、携帯電話に付属の使用説明書を参照してください。
- プリンタの赤外線ポートと携帯電話の赤外線ポートの間に物などを置いて遮断しないでください。送受信ができなくなります。
- 印刷中は、プリンタと赤外線通信の接続を切らないように注意してください。もし切れてしまった場合は、プリンタの電源をオフにし、携帯電話の印刷を中止してください。
- 送信できるデータには、以下の制限事項があります。
  - ・携帯電話のセキュリティ設定のため、ダウンロードしたコンテンツや、メールに添付された URL からダウンロードした写真等は印刷できません。
  - ・動画は印刷できません。
  - ・ご使用の機種により、赤外線による転送容量に制限があるため、最高画質での印刷ができないことがあります。
  - ・画像の大きさによって送信を開始してから印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
  - ・ご使用の機種により、メモリーカードに保存したデータは印刷できないことがあります。
  - ・印刷される画像の品位と印刷される向き（縦または横）は、撮影した画像サイズによって自動的に設定されます。
  - ・携帯電話で撮影した画像のサイズによっては、フチなしで印刷すると画像が切れたり、フチありで印刷すると余白の大きさが変わることがあります。
- 印刷して画像が粗くなるときは、名刺サイズやシール紙への印刷をお勧めします。
- プリントヘッド位置が調整されていない場合、印刷速度を遅くして（片方向印刷）、画質が少しでもきれいになるように印刷します。コンピュータと接続し、プリントヘッド位置を調整することで、印刷速度が速くなることがあります。操作方法は「プリントヘッド位置を調整する」（P.47 ）を参照してください。

# 専用紙を使ってみよう

## 印刷に適した用紙を選ぶ



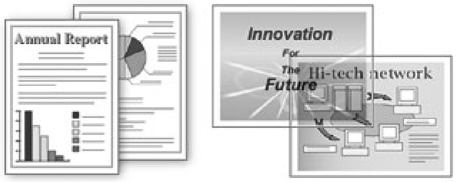
### ■ 写真を印刷するには

- プロフェッショナルフォトペーパー
- プロフェッショナルフォトカード
- スーパーフォトペーパー
- マットフォトペーパー
- キヤノン光沢紙
- 高品位専用紙



### ■ ビジネス文書を印刷するには

- 高品位専用紙
- OHP フィルム




### ■ オリジナルグッズを作るには

- T シャツ転写紙
- 片面光沢名刺用紙
- 両面マット名刺用紙



### ■ 年賀状、挨拶状を印刷するには

- プロフェッショナルフォトはがき
- フォト光沢ハガキ



# キヤノン製専用紙

キヤノン製専用紙を一覧表にまとめました。

| 用紙の名称 | 型番 | 積載枚数 | 紙間選択レバーの位置 | プリンタドライバの設定［用紙の種類］ |
|---|---|---|---|---|
| カラー BJ 用普通紙 | LC-301 A4 | 約 30 枚 | 右 | 普通紙 |
| スーパーホワイトペーパー | SW-101 A4 | 約 30 枚 | 右 | |
| プロフェッショナルフォトペーパー | PR-101 A4<br>PR-101 L<br>PR-101 2L | 1 枚<br>10 枚<br>10 枚 | 右 | プロフォトペーパー |
| プロフェッショナルフォトはがき | PH-101 | 10 枚 | 右 | プロフォトペーパー（通信面）<br>はがき（宛名面） |
| スーパーフォトペーパー | SP-101 A4<br>SP-101 L<br>SP-101 2L<br>SP-101 パノラマ | 5 枚 *1<br>10 枚<br>10 枚<br>10 枚 | 右 | スーパーフォトペーパー |
| スーパーフォトペーパー・シルキー | SG-101 A4<br>SG-101 L | 5 枚<br>10 枚 | 右 | スーパーフォトペーパー |
| プロフェッショナルフォトカード | PC-101 L<br>PC-101 2L<br>PC-101 D<br>PC-101 W<br>PC-101 C | 10 枚<br>1 枚<br>1 枚<br>1 枚<br>10 枚 | 右 | *2<br>プロフォトペーパー |
| マットフォトペーパー | MP-101 A4<br>MP-101 L | 5 枚<br>10 枚 | 右 | マットフォトペーパー |
| キヤノン光沢紙 | GP-401 A4 | 10 枚 *1 | 右 | 光沢紙 |
| エコノミーフォトペーパー | EC-101 L | 10 枚 | 右 | 光沢紙 |
| フォト光沢ハガキ | KH-201N | 10 枚 | 右 | 光沢紙（通信面）<br>はがき（宛名面） |
| 高品位専用紙 | HR-101S | 約 10 枚 | 右 | 高品位専用紙 |
| T シャツ転写紙 | TR-301 | 1 枚 | 左 | T シャツ転写紙 |
| OHP フィルム | CF-102 | 10 枚 *1 | 右 | OHP フィルム |
| 片面光沢名刺用紙 *3 *4 *5 | KM-101 | 10 枚 | 右 | スーパーフォトペーパー |
| 両面マット名刺用紙 *4 *5 | MM-101 | 10 枚 | 右 | スーパーフォトペーパー<br>（写真・イラスト）<br>普通紙（文字） |
| ピクサスプチシール *4<br>（16 面光沢フォトシール） | PS-101 | 1 枚 | 右 | プロフォトペーパー |
| フォトシールセット *4<br>（2 面／ 4 面／ 9 面／ 16 面） | PSHRS | 1 枚 | 右 | 高品位専用紙 |

参考

用紙について、詳しくは『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

*1 用紙がうまく送れない場合、用紙が貼り付くのを防ぐため、用紙トレイにセットする際は、1 枚ずつはがして必要枚数をセットしてください。

*2 プロフェッショナルフォトカードに印刷するときは、プリンタソフトウェア CD-ROM に入っているアプリケーションソフト（ZoomBrowser/PhotoRecord <Windows> または ImageBrowser <Macintosh>）を使うと、印刷の設定が簡単にできます。

*3 裏面には印刷しないでください

*4 プリンタソフトウェア CD-ROM に入っているプチプリント for PIXUS を使うと、印刷の設定が簡単にできます。

*5 テキストデータを印刷する場合、データは名刺サイズ（55 × 91mm）で作成し、上下左右の余白を 5mm 程度に設定してください。詳しくは『プリンタ活用ガイド』を参照してください。

# 便利な機能を使ってみよう

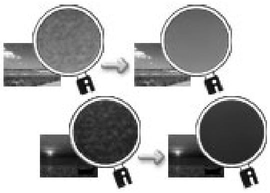
プリンタドライバを使いこなすことで、プリンタのいろいろな機能を活用することができます。プリンタドライバには、以下のような機能があります。

**参考**

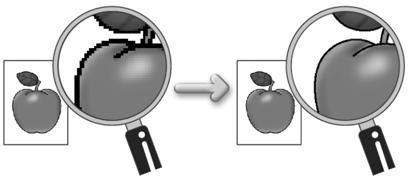
詳しい操作方法については、『プリンタ活用ガイド』を参照してください。



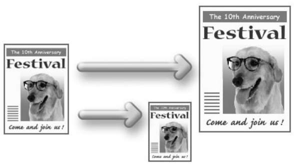
➔ フチを付けずに用紙の全面に印刷したい



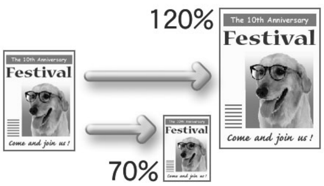
➔ デジタルカメラで撮った写真のノイズを減らして印刷したい



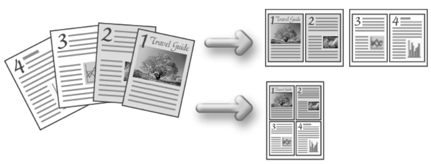
➔ 画像の輪郭をなめらかに印刷したい



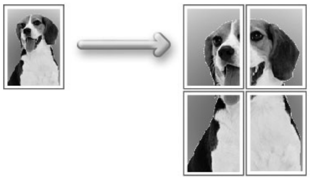

➔ 用紙サイズに合わせて自動的に拡大／縮小印刷したい



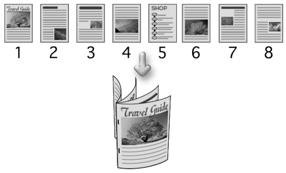

➔ 拡大／縮小率を設定して印刷したい



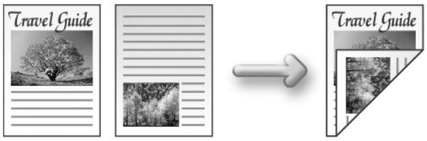
➔ １枚の用紙に複数ページを縮小して印刷したい



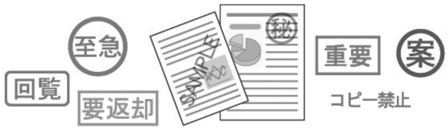
➔ １ページの原稿を指定枚数に拡大して印刷したい



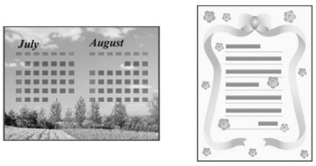

➔ 複数ページの原稿を冊子に綴じられるように印刷したい



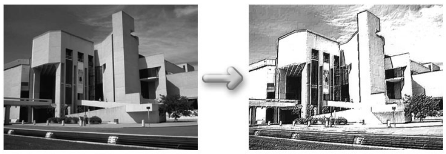

➔ 両面に印刷したい



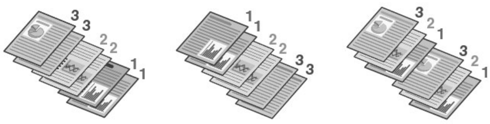

➔ スタンプを印刷したい




➔ 背景に模様を付けて印刷したい



➔ イラスト風に印刷したい



➔ 印刷する順番を変えたい



➔ 印刷する時の動作音を静かにしたい

# プリンタドライバの開きかた

## プリンタドライバの設定画面を表示する

プリンタドライバの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトから表示させたり、Windows のスタートメニューから表示させたりできます。

参考

このマニュアルでは、おもに Windows XP における操作方法を説明しています。お使いのシステムによって、操作方法が異なる場合があります。

### ■ プリンタドライバの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷する前に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

お使いのアプリケーションソフトによって、操作方法が若干異なる場合があります。ここでは、一般的な手順を説明します。

**1 お使いのアプリケーションソフトで、印刷を実行するコマンドを選ぶ**

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

**2 [Canon PIXUS 80i] が選ばれていることを確認し、[詳細設定] (または [プロパティ]) ボタンをクリックする**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

参考

お使いのアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多い場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの使用説明書を参照してください。

## ■ プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く

プリントヘッドのヘッドクリーニングなど、プリンタのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開くと、[詳細] シートなど、Windowsの機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、アプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の使用説明書を参照してください。

**1** **[スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア] → [プリンタと FAX] を選ぶ**

Windows XP 以外をお使いの場合は、[スタート] ボタンをクリックし、[設定] → [プリンタ] の順にクリックします。

**2** **[Canon PIXUS 80i] アイコンを選ぶ**

**3** **[ファイル] メニューを開き、[印刷設定] (または [プロパティ]) を選ぶ**

プリンタドライバの設定画面が表示されます。

# CD-ROM に入っている アプリケーションソフトについて

プリンタソフトウェア CD-ROM には、デジタルカメラで撮った写真を編集したり、簡単な操作でフチなし全面印刷が行えるアプリケーションソフトが入っています。用途に応じてご利用ください。

参考

- 各アプリケーションソフトのインストール方法は、『かんたんスタートガイド』を参照してください。
- 詳しい操作方法は、プリンタソフトウエア CD-ROM に入っている『アプリケーションガイド』を参照してください。

■ **Easy-PhotoPrint（Windows/Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。写真をすぐに印刷したい方にお勧めです。トリミングや画像の回転などの簡単な編集も OK！ Exif Print 対応。

■ **Easy-PhotoPrint Plus（Windows/Macintosh）**
フラッシュ撮影したときに赤く写った目を補正したり、人物の肌を美しく表現して画像を加工。加工したデータは Easy-PhotoPrint で印刷。

■ **ZoomBrowser EX/PhotoRecord（Windows）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、フォルダごとに収納。アルバムを作る方にお勧めです。写真の加工、キャプションや飾り付け、移動やコピー操作も簡単！

■ **ImageBrowser（Macintosh）**
デジタルカメラで撮った写真をコンピュータに取り込み、簡単な操作でインデックス印刷やフチなし全面印刷ができます。写真の加工やキャプションも OK！ Exif Print 対応。

■ **PhotoStitch（Windows/Macintosh*）**
複数枚に分割して撮影した写真を、パノラマ画像に合成します。360 度に展開する広大な風景も、1 枚のパノラマ写真に！

＊対象 OS は Mac OS 9.0 以上です。

■ **Easy-WebPrint （Windows）**
Internet Explorer 上に表示されている Web ページや『プリンタ活用ガイド』（HTML マニュアル）を、簡単な操作で用紙サイズに合わせて縮小し、右端が欠けることなく印刷できます。また、1 枚の用紙に複数のコラムを自動的にレイアウトして印刷することもできます。このアプリケーションは、インストールすると自動的に Internet Explorer のツールバーに追加されます。

＊対象は Internet Explorer 5.5 以上です。

■ **Easy-Print Tool Box (Windows)**
Easy-PhotoPrint など、インストールしたアプリケーションをウィンドウに表示し、選択するだけで簡単に起動できます。

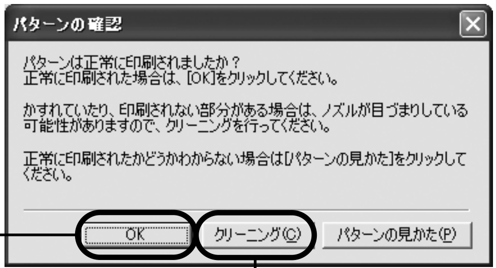
■ **プチプリント for PIXUS（Windows）**
印刷したい画像を選び、テンプレートを使ってレイアウトするだけで、オリジナルのフォトカードや写真入り名刺のできあがり！

# 印刷にかすれやむらがあるときは

印刷結果がかすれたり、色が正しく印刷されないときには、インクがなくなっているか、プリントヘッドのノズルが目づまりしている可能性があります。以下の手順でお手入れを行ってください。

**Step 1**

**ノズルチェックパターンの印刷 → P.39**




問題がない場合は操作を終了する

クリーニング後ノズルチェックパターンを印刷して確認

パターンが欠けている場合

**Step 2**

**プリントヘッドのクリーニング → P.42**

３回繰り返しても改善されない場合

**Step 3**

**ヘッドリフレッシング → P.45**

それでも改善されない場合

**Step 4**

**インクタンクの交換 → P.50**

参考

- 罫線がずれて印刷されるなど、プリントヘッド位置のずれが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。➔ P.47
- インクタンクを交換しても症状が改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79

# ノズルチェックパターンを印刷する

プリントヘッドのノズルからインクが正しく出ているかを確認するために、ノズルチェックパターンを印刷します。

参考

ノズルチェックパターンは、プリンタのリセットボタンを押して印刷することもできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認して、A4 サイズの普通紙をセットします。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 2 回点滅したときに離します。

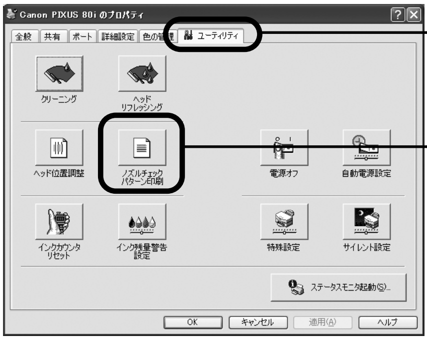
## ノズルチェックパターンを印刷する

Windows

**1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする**

**2 プリンタドライバの設定画面を表示する** **→ P.35**

**3 ノズルチェックパターンを印刷する**



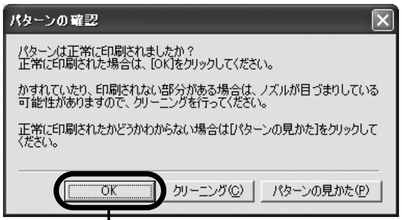

❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックします。

❸ メッセージを確認して、［OK］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

確認メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.41
［パターンの見かた］ボタンをクリックすると正常なパターンと異常が認められるパターンをカラーで参照できます。




❺ パターンが正常に印刷されているときは、［OK］ボタンをクリックして操作を終了します。
異常が認められるときは、［クリーニング］ボタンをクリックし、クリーニングを開始してください。➔ P.42

Macintosh

# 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

# 2 BJ Printer Utility を表示する

❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、［アプリケーション］フォルダ、［ユーティリティ］フォルダを順にダブルクリックします。

❷ ［プリントセンター］アイコンをダブルクリックします。

❸ ［名前］から［80i］を選び、［設定］をクリックします。

❹ ［製品］から［80i］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックします。

# 3 ノズルチェックパターンを印刷する

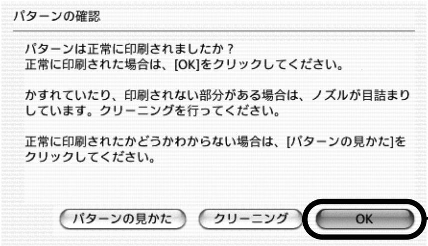



❶ プルダウンメニューから［テストプリント］を選びます。

❷ ［ノズルチェックパターン印刷］をクリックします。

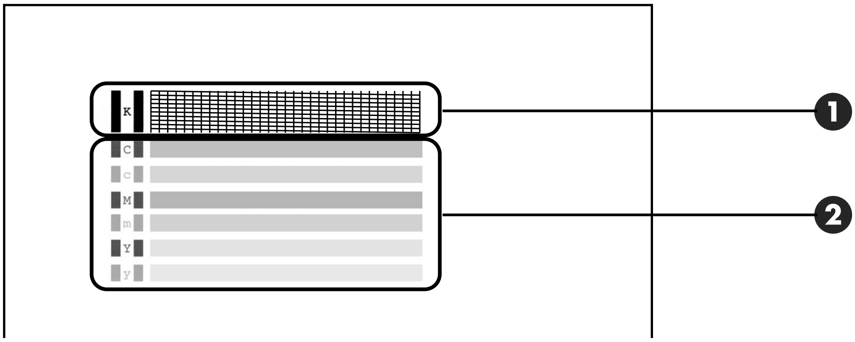
❸ メッセージを確認して、［実行］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

❹ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.41
[パターンの見かた] ボタンをクリックすると正常なパターンと異常が認められるパターンをカラーで参照できます。




❺ パターンが正常に印刷されているときは、[OK] ボタンをクリックして操作を終了します。
異常が認められるときは [クリーニング] ボタンをクリックし、クリーニングを開始してください。➔ P.42

## ノズルチェックパターンを確認する

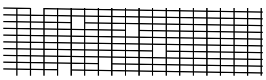



**参考**

インク残量が少ないとノズルチェックパターンが正しく印刷されません。インク残量が少ない場合はインクタンクを交換してください。➔ P.50

❶ このパターンで線が欠けている場合は、「ブラック」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。➔ P.42

線が欠けている場合



❷ このパターンに白いすじがある場合は、「カラー」のプリントヘッドのクリーニングが必要です。➔ P.42

白いすじがある場合



# プリントヘッドをクリーニングする

ノズルチェックパターンを印刷してノズルが詰まっていると思われる場合は、プリントヘッドをクリーニングしてください。ただし、プリントヘッドをクリーニングするとインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

参考

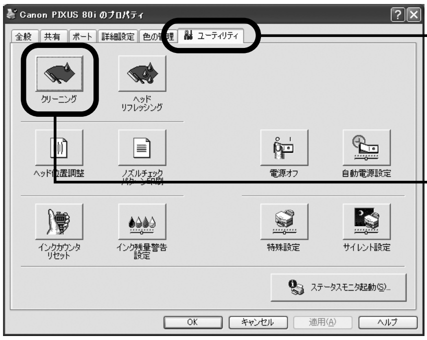
プリントヘッドのクリーニングは、プリンタのリセットボタンを押して行うこともできます。
① プリンタの電源が入っていることを確認します。
② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 1 回点滅したときに離します。

## Windows

**1 プリンタの電源を入れる**

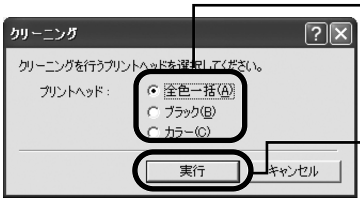
**2 プリンタドライバの設定画面を表示する** **→ P.35**

**3 プリントヘッドをクリーニングする**




❶ ［ユーティリティ］タブをクリックします。

❷ ［クリーニング］をクリックします。




❸ クリーニングするプリントヘッドを選びます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

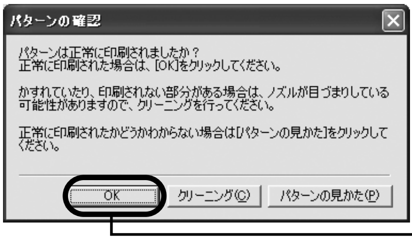
❺ 確認メッセージが表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 60 秒かかります。

# 4 ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認する

クリーニングが終了すると、ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

❶ メッセージを確認して、[OK] ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。
確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

❷ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.41
[パターンの見かた] ボタンをクリックすると、正常なパターンと異常が認められるパターンをカラーで参照できます。




❸ パターンが正常に印刷されているときは、[OK] ボタンをクリックして操作を終了します。
異常が認められるときは、[クリーニング] ボタンを押して、再度クリーニングを行ってください。

参考

クリーニング操作を 3 回まで繰り返して行っても、改善されないときには、ヘッドリフレッシングを行います。
➔ P.45

## Macintosh

# 1 プリンタの電源を入れる

# 2 BJ Printer Utility を表示する

❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、[アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダを順にダブルクリックします。

❷ [プリントセンター] アイコンをダブルクリックします。

❸ [名前] から [80i] を選び、[設定] をクリックします。

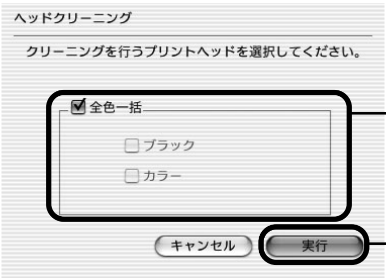
❹ [製品] から [80i] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

# 3 プリントヘッドをクリーニングする




❶ ［クリーニング］が表示されていることを確認します。

❷ ［ヘッドクリーニング］をクリックします。




❸ クリーニングするプリントヘッドを選びます。

❹ ［実行］ボタンをクリックします。

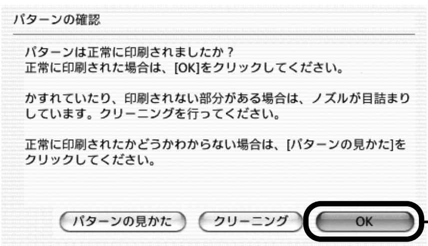
❺ 確認メッセージが表示されたら、［実行］ボタンをクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのクリーニングが開始されます。
クリーニングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 60 秒かかります。

# 4 ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認する

クリーニングが終了すると、ノズルチェックパターン印刷の確認画面が表示されます。

❶ メッセージを確認して［実行］ボタンをクリックします。
ノズルチェックパターンが印刷されます。

❷ ノズルチェックパターンを確認します。➔ P.41
［パターンの見かた］ボタンをクリックすると正常なパターンと異常が認められるパターンをカラーで参照できます。




❸ パターンが正常に印刷されているときは、［OK］ボタンをクリックして操作を終了します。
異常が認められるときは、［クリーニング］ボタンを押して、再度クリーニングを行ってください。

参考

クリーニング操作を 3 回まで繰り返して行っても改善されないときには、ヘッドリフレッシングを行います。
➔ P.45

# プリントヘッドをリフレッシング する

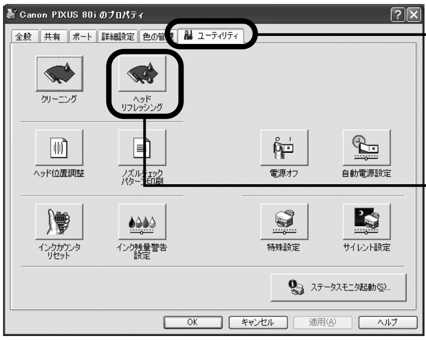
プリントヘッドのクリーニングを行っても効果がない場合は、ヘッドリフレッシングを行ってください。ヘッドリフレッシングは、通常のクリーニングよりインクを消耗します。必要な場合のみ行ってください。

**Windows**

## 1 プリンタの電源を入れる

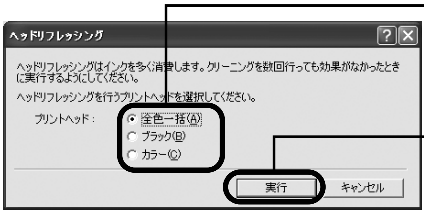
## 2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.35

## 3 プリントヘッドをリフレッシングする




❶ [ユーティリティ] タブをクリックします。

❷ [ヘッドリフレッシング] をクリックします。




❸ リフレッシングするプリントヘッドを選びます。

❹ [実行] ボタンをクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 ～ 2 分かかります。

❻ ヘッドリフレッシング終了後の操作を行います。➔ P.46 の 参考

**Macintosh**

## 1　プリンタの電源を入れる

## 2　BJ Printer Utility を表示する

❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、[アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダを順にダブルクリックします。

❷ [プリントセンター] アイコンをダブルクリックします。

❸ [名前] から [80i] を選び、[設定] をクリックします。

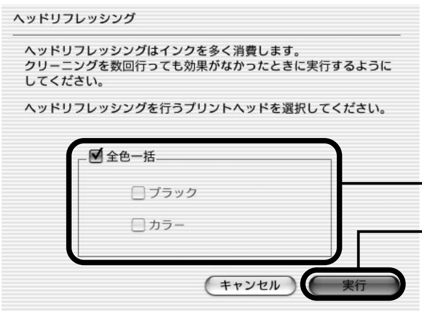
❹ [製品] から [80i] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

## 3　プリントヘッドをリフレッシングする




❶ [クリーニング] が表示されていることを確認します。

❷ [ヘッドリフレッシング] をクリックします。




❸ リフレッシングするプリントヘッドを選びます。

❹ [実行] ボタンをクリックします。

❺ 確認メッセージが表示されたら、[実行] ボタンをクリックします。
電源ランプが点滅するとプリントヘッドのリフレッシングが開始されます。
リフレッシングが終了するまで、ほかの操作を行わないでください。終了まで約 1 〜 2 分かかります。

参考

**ヘッドリフレッシング終了後の操作について**

① ノズルチェックパターンを印刷してプリントヘッドの状態を確認します。➔ P.39
② 改善されないときは、インクタンクを交換してください。➔ P.50
③ それでも改善されない場合は、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79

# プリントヘッド位置を調整する

罫線のずれなど、プリントヘッド位置のずれが確認されたときには、プリントヘッド位置を調整します。

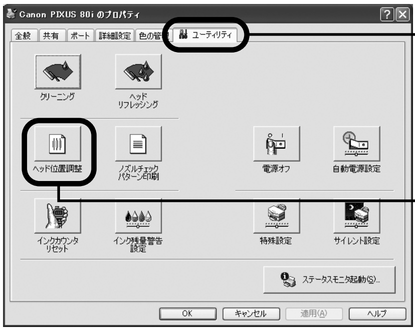
**Windows**

## 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

紙間選択レバーは、普通紙側（右側）に設定してください。➔ P.7

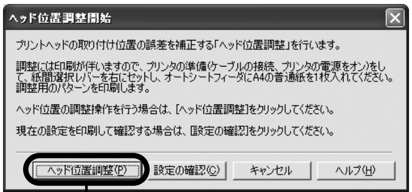
## 2 プリンタドライバの設定画面を表示する ➔ P.35

## 3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する




❶ [ユーティリティ] タブをクリックします。

❷ [ヘッド位置調整] をクリックします。

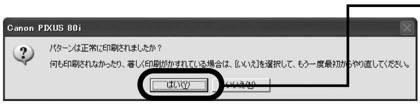



❸ [ヘッド位置調整] ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

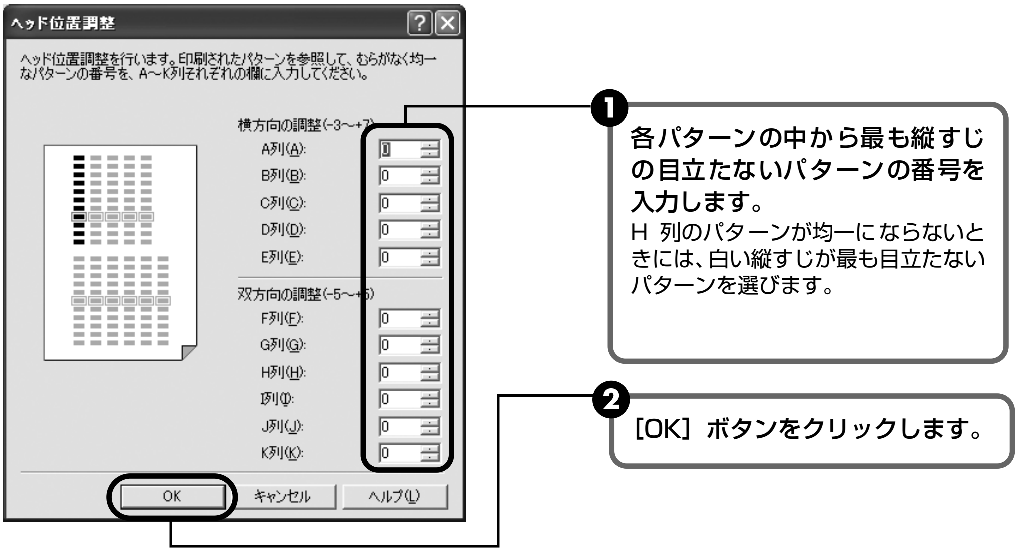
参考

[設定の確認] ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。




❹ 印刷されていることを確認し、[はい] ボタンをクリックします。

## 4 プリントヘッド位置を設定する






最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

❸ 完了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

# Macintosh

## 1 プリンタの電源を入れ、A4 サイズの用紙をセットする

## 2 BJ Printer Utility を表示する

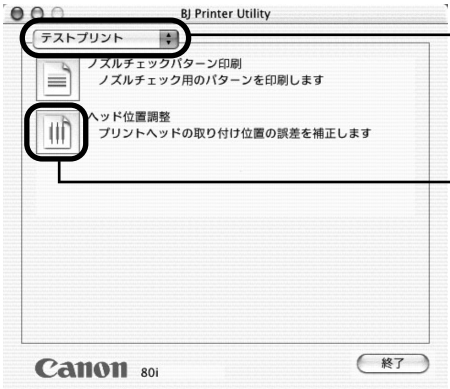
❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、[アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダを順にダブルクリックします。

❷ [プリントセンター] アイコンをダブルクリックします。

❸ [名前] から [80i] を選び、[設定] をクリックします。

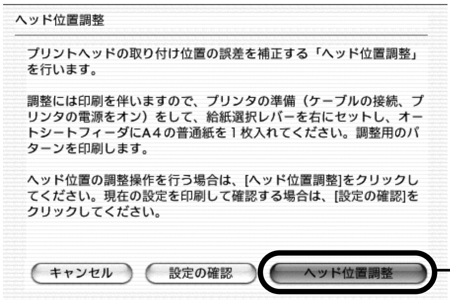
❹ [製品] から [80i] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

# 3 プリントヘッド位置調整パターンを印刷する




❶ プルダウンメニューから［テストプリント］を選びます。

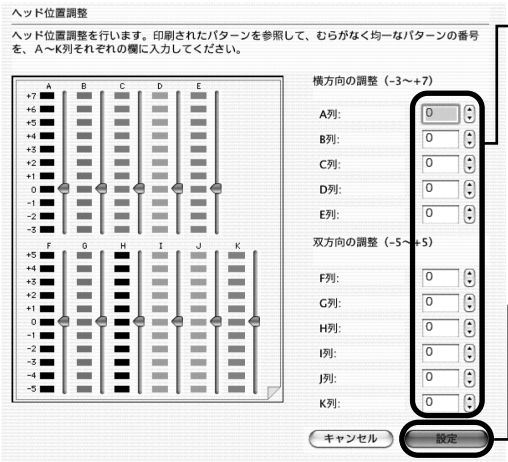
❷ ［ヘッド位置調整］をクリックします。




❸ ［ヘッド位置調整］ボタンをクリックします。
プリントヘッド位置調整パターンが印刷されます。

参考
［設定確認］ボタンをクリックすると、現在の調整値を印刷して操作を終了します。

# 4 プリントヘッド位置を設定する




❶ 各パターンの中から最も縦すじの目立たないパターンの番号を入力します。
H 列のパターンが均一にならないときには、白い縦すじが最も目立たないパターンを選びます。

❷ ［設定］ボタンをクリックします。



最も縦すじが目立たない例　　縦すじが目立つ例

# インクタンクを交換する

インクがなくなったときは、インクタンクを交換してください。インクタンクを交換するときは、型番や取り付け位置を間違えると正しく印刷できません。本プリンタでは、以下のインクタンクを使用しています。

- ブラックインクタンク：15 Black BCI-15 Black
- カラーインクタンク　：15 Color BCI-15 Color

## 交換の操作

インクタンクのインクがなくなったときは、次の手順でインクを交換します。

重要

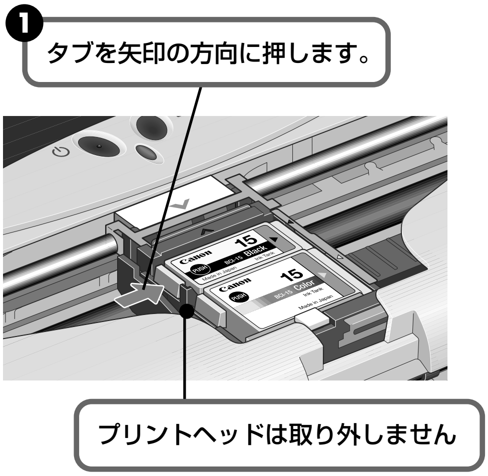
**インクの取り扱いについて**

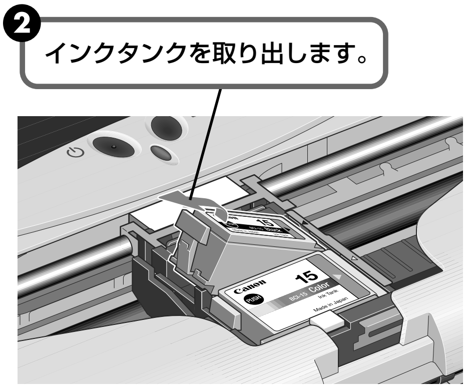
- 最適な印刷品質を保つため、キヤノン製の指定インクタンクのご使用をお勧めします。
  また、インクのみの詰め替えはお勧めできません。
- インクタンクの交換はすみやかに行い、インクタンクを取り外した状態で放置しないでください。
- 交換用インクタンクは新品のものを装着してください。インクを消耗しているものを装着すると、ノズルが詰まる原因になります。また、インク交換時期を正しくお知らせできません。
- 最適な印刷品質を保つため、インクタンクは開封後6ヶ月以内に使い切るようにしてください。
- 黒のみの文書やグレースケール印刷を指定した場合でも、各色のインクが使われる可能性があります。
  また、プリンタの性能を維持するために行うクリーニングやヘッドリフレッシングでも、各色のインクが使われます。
  インクがなくなった場合は、すみやかに新しいインクタンクに交換してください。

### 1 プリンタの電源が入っていることを確認し、プリントヘッドカバーを開ける

プリントヘッドが交換位置に移動します。

### 2 インクのなくなったインクタンクを取り外す



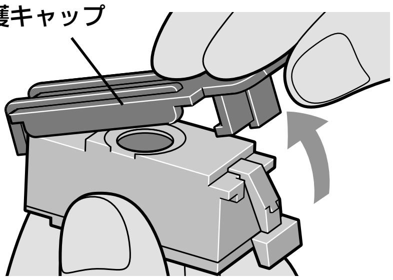



**重要**

- 衣服や周囲を汚さないよう、インクタンクの取り扱いには注意してください。
- 空になったインクタンクは、地域の条例にしたがって捨ててください。

## 3 インクタンクを準備する

新しいインクタンクを袋から出し、オレンジ色の保護キャップを、取り外します。
取り外した保護キャップはすぐに捨ててください。

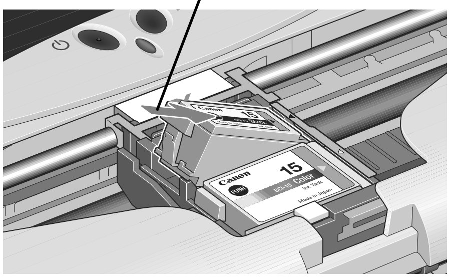



**重要**

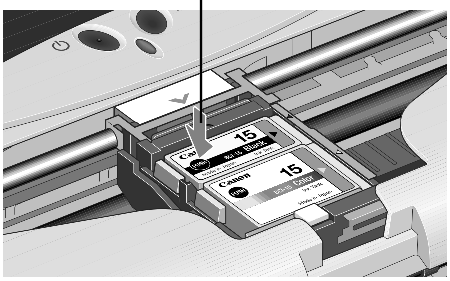
- 取り外した保護キャップは、再装着しないでください。地域の条例にしたがって捨ててください。
- 保護キャップを取り外したあと、インク出口に手を触れないでください。インクが正しく供給されなくなる場合があります。

## 4 インクタンクを取り付ける

❶ 新しいインクタンクを斜めに差し込みます。



❷ インクタンクのPUSH部分を押して、インクタンクを固定します。



「カチッ」という音がするまで、しっかり押してください

## 5 プリントヘッドカバーを閉める

プリントヘッドが右側に移動します。

**重要**

インクタンクを交換したときは、次の手順に従って必ずインクカウンタをリセットしてください。

# インクカウンタをリセットする

新しいインクタンクに交換したときは、必ずインクカウンタをリセットします。

Windows

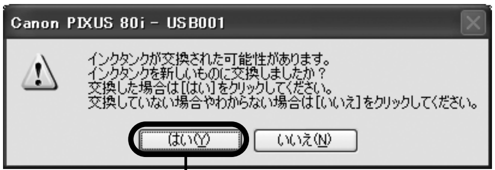
## ■ インク交換の確認メッセージが表示されたときには

ブラックインクタンクまたはカラーインクタンクを取り外したあとに、印刷を開始すると、インクタンク交換の確認メッセージが表示されます。インクを交換したときは、次の手順にしたがって、インクカウンタをリセットしてください。インクカウンタをリセットすることで、インク残量警告が正しく表示されます。

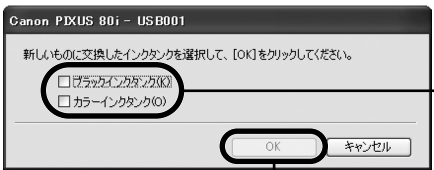
参考

Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を行っている場合は、インクタンク交換の確認メッセージは表示されません。新しいインクタンクに交換したときは、必ずプリンタドライバの設定画面でインクカウンタのリセットを行ってください。

### 1 インクカウンタをリセットする




❶ メッセージを確認し、［はい］をクリックします。
新しいインクタンクに交換したときに［いいえ］をクリックしてしまうと、インク残量警告が正しく機能しません。そのときは、プリンタドライバの設定画面からインクカウンタをリセットしてください。




❷ 交換したインクタンクを選びます。
ブラックとカラーの両方のインクタンクを交換した場合は、［ブラックインクタンク］［カラーインクタンク］両方にチェックマークを付けてください。

❸ ［OK］をクリックします。

## ■ プリンタドライバの設定画面からインクカウンタをリセットするには

**Windows**

### 1 インクカウンタをリセットする

❶ プリンタの設定画面を開き（➔ P.35）、[ユーティリティ] タブをクリックする

❷ [ユーティリティ] シートから [インクカウンタリセット] をクリックする

❸ 新しくセットしたインクタンクを選んで、[OK] ボタンをクリックする

**Macintosh**

### 1 BJ Printer Utility を表示する

❶ プリンタドライバをインストールしたハードディスクの中の、[アプリケーション] フォルダ、[ユーティリティ] フォルダを順にダブルクリックします。

❷ [プリントセンター] アイコンをダブルクリックします。

❸ [名前] から [80i] を選び、[設定] をクリックします。

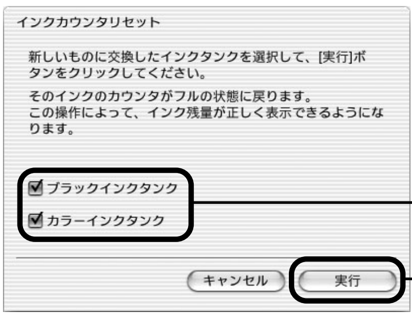
❹ [製品] から [80i] を選び、[メンテナンス] ボタンをクリックします。

### 2 インクカウンタをリセットする




❶ プルダウンメニューから [インク残量設定] を選びます。

❷ [インクカウンタリセット] をクリックします。




❸ 新しくセットしたインクタンクを選びます。

❹ [実行] ボタンをクリックします。

# インク残量警告とは

インク残量警告は、インクカウンタがインクの使用量をカウントし、印刷中にインクが少なくなったことを知らせてくれる機能です。

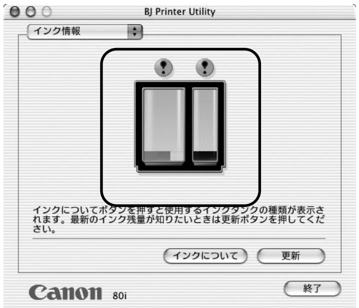
ただし、インクカウンタは、実際のインク残量に関係なく、リセットされた時点を満杯とみなして残量をカウントし始めます。新しいインクタンクを取り付けたときには、必ずインクカウンタをリセットしてください。リセットすることでインク残量警告が正しく表示されます。

## ■ インク残量警告が表示されたときには

Windows




Macintosh




［！］が表示されているインクタンクは、インク残量が少なくなっています。
新しいインクタンクをご用意ください。

## ■ インク残量警告を正しく表示させるための注意

- 新しいインクタンクに交換したら、必ずインクカウンタをリセットしてください。
  新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしないと、実際のインク残量は満杯なのにインクカウンタは満杯にならないため、インク残量警告が正しく表示できません。
- 使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットしないでください。
  使いかけのインクをセットした状態で、インクカウンタをリセットすると、実際のインク残量は満杯でないのにインクカウンタが満杯に戻るため、インク残量警告が正しく表示できません。

**重要**

新しいインクタンクに交換したのにインクカウンタをリセットしなかったときには、次回、新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまで、インク残量警告は正しく表示されません。

詳しくは「インクタンクに？マークが表示される」（➔ P.66）を参照してください。

# 使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。

キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。



キヤノンサポートページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

# 困ったときには

プリンタを使用中にトラブルが発生したときの対処方法について説明します。

参考

ここでは、発生しやすいトラブルを中心に説明します。該当するトラブルが見つからないときには『プリンタ活用ガイド』を参照してください。



Windows

## エラーが発生したときは



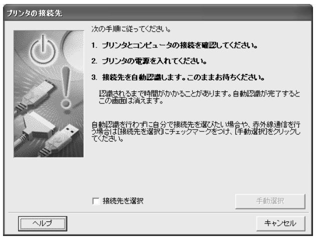

印刷中に用紙がなくなったり、紙づまりなどのトラブルが発生すると、自動的に BJ ステータスモニタが表示されます。BJ ステータスモニタが表示された場合には、［プリンタ情報］に表示されている対処方法にしたがって操作してください。

また、ご使用の環境により BJ ステータスモニタ以外の画面が表示された場合は、メッセージにしたがって対処してください。

* Windows Me/ Windows 98 をご使用の場合は、BJ ステータスモニタに［ガイド］タブが表示されます。［プリンタ情報］に表示されているエラー内容を確認後、［ガイド］タブをクリックし、メッセージにしたがって対処してください。

* Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を行っている場合は、ステータスモニタでプリンタの状態を表示できません（インク残量、プリンタのエラー内容など）。

## ◆プリンタドライバがインストールできない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| Windows<br>インストールの途中で先の画面に進めなくなった | ［プリンタの接続先］画面から先に進めなくなった場合は、次の操作にしたがってインストールをやり直してください。<br><br><br>● USBケーブルで接続する場合<br>① ［キャンセル］をクリックする<br>② ［インストールの終了］画面で、［OK］をクリックする<br>③ ［終了］をクリックし、CD-ROMを取り出す<br>④ プリンタの電源を切る<br>⑤ コンピュータを再起動する<br>⑥ 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリンタドライバをもう一度インストールする<br>● 赤外線通信で接続する場合<br>① ［接続先を選択］のチェックボックスをクリックする<br>② ［手動選択］をクリックする<br>③ ポートを選択する<br>・ Windows XP/Windows 2000<br>→［IR：］<br>・ Windows Me/Windows 98<br>→［LPT3：］<br>※ お使いのコンピュータにより［LPT3：］以外が表示されることがあります。<br>④ ［次へ］をクリックする |
| ほかのアプリケーションソフトを起動している | ほかのアプリケーションソフトをすべて終了させてから、もう一度インストールしてください。 |
| インストール用のCD-ROMが自動的に起動しない | Windows ［スタート］から［マイコンピュータ］を選び、開いたウィンドウにあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。Windows XP以外をご使用の場合は、［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、開いたウィンドウにあるCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。<br>Macintosh 画面上に表示されたCD-ROMのアイコンをダブルクリックします。 |
| インストール用CD-ROMに異常がある | インストール用CD-ROMに異常がある場合は、ご相談窓口にご相談ください。➔P.79<br>Windows Windowsのエクスプローラで、CD-ROMが読めるかどうか確認してください。<br>Macintosh CD-ROMをセットしたときに、CD-ROMのアイコンが表示されるかどうか再度確認してください。 |
| 手順通りにインストールしていない | 『かんたんスタートガイド』の手順にしたがってインストールしてください。正しい手順で操作していない場合は、インストールをやり直してください。<br>Windows エラーが発生してインストーラが強制終了した場合は、コンピュータを再起動して再インストールしてください。 |

# ◆印刷結果に満足できない

## 最後まで印刷できない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 用紙サイズの設定が印刷する用紙にあっていない | アプリケーションソフトの用紙サイズを確認してください。<br>次に、プリンタドライバの［ページ設定］シート（Windows）、または［ページ設定］ダイアログ（Macintosh）で［用紙サイズ］の設定を確認し、印刷する用紙と同じサイズに設定してください。 |
| ハードディスクの空き容量が不足している | ハードディスクに十分な空き容量がないときは、不要なファイルを削除して空き容量を増やしてください。 |
| 赤外線通信を行っているときに赤外線を遮った／近くで他の赤外線通信機器が動作している | 赤外線通信で印刷しているときに、プリンタとコンピュータや携帯電話の赤外線通信ポートの間を 10 数秒以上遮ると、印刷中の用紙は排出され、プリンタはリセットされます。障害になっているものを取り除き、印刷をやり直してください。<br>また、近くで赤外線通信機器を動作させると混信して印刷が最後まで行われないことがあります。赤外線通信で印刷するときは、付近でテレビのリモコンなどのほかの赤外線通信機能を動作させないでください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.24 ） |

## インクが出ない／印刷がかすれる／違う色になる／白いすじが入る／罫線がずれて印刷される

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| インクタンクがしっかりセットされていない | プリントヘッドカバーを開け、インクタンクの PUSH を押し、インクタンクがしっかりセットされているかどうか確認してください。 |
| プリントヘッドの目づまり／プリントヘッド位置がずれている | ノズルチェックパターンを印刷してください。<br>➔「ノズルチェックパターンを印刷する」（P.39 ）<br>● インクが正常に出ていない場合<br>➔「プリントヘッドをクリーニングする」（P.42 ）<br>➔「プリントヘッドをリフレッシングする」（P.45 ）<br>● ヘッド位置がずれている場合<br>➔「プリントヘッド位置を調整する」（P.47 ）<br>それでも正常に印刷されないときは、インクがなくなっている可能性があります。新しいインクタンクに交換してください。<br>また、一度取り外した保護キャップを再度取り付けると、ゴミが付着したり空気が入ったりしてインクが出なくなることがあります。 |
| プリンタドライバで正しい用紙が選ばれていない | プリンタドライバの［基本設定］シート（Windows）、またはプリントダイアログ（Macintosh）の［用紙の種類］で、セットする用紙の種類と合っているか確認してください。 |
| 紙間選択レバーが適正でない | 紙間選択レバーを印刷する用紙に合わせてセットしてください。➔ P.32 |

| | |
|---|---|
| 適切な印刷品位が選択されていない | 印刷品質（印刷品位）を「きれい」（「高品位」）に設定してください。<br>**Windows**<br>① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.35<br>② ［基本設定］シートで、「印刷品質」を「きれい」に設定する<br>**Macintosh**<br>① プリントダイアログのポップアップメニューから［品位と用紙の種類］を選び、［詳細設定］ボタンをクリックする<br>② スライドバーを使って、「印刷品位」を「高品位」に設定する |

| | |
|---|---|
| 用紙の裏表を間違えている | 用紙の裏表を間違えてセットしていないかどうか確認してください。 |

## 用紙がカールする／インクがにじむ／はがきが汚れる

| | |
|---|---|
| 薄い用紙を使用している | 写真や色の濃い絵など、インクを大量に使用する印刷をするときは、高品位専用紙やプロフェッショナルフォトペーパーなどの写真専用紙に印刷することをお勧めします。➔ P.31 |

| | |
|---|---|
| 濃度を高く設定している | プリンタドライバで濃度の設定を低く設定してください。<br>**Windows**<br>① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.35<br>② ［基本設定］シートの［色調整］で［マニュアル調整］を選び、［設定］をクリックする<br>③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する<br>**Macintosh**<br>① プリントダイアログを開く<br>アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選ぶのが一般的です。<br>② ポップアップメニューから［カラーオプション］を選ぶ<br>③ ［濃度］のスライドバーをドラッグして調整する |

| | |
|---|---|
| 給紙ローラが汚れている | 給紙ローラをクリーニングしてください。<br>➔「用紙がうまく送られない」（P.61 ） |

| | |
|---|---|
| 宛名面を［普通紙］で印刷している | はがきの宛名面を印刷するときは、プリンタドライバの［用紙の種類］で［はがき］を設定してください。 |

| | |
|---|---|
| はがきがカールしている | はがきを逆向きに曲げてカールを直してからセットしてください。 |

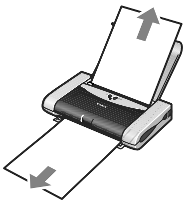
## 印刷面がこすれる

| | |
|---|---|
| 適切な用紙を使用していない | ● 厚い用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。<br>➔「使用できない用紙について」（P.9 ）<br>● フチなし全面印刷を行っている場合は、用紙の上端および下端の印刷品位が低下する場合があります。お使いの用紙がフチなし全面印刷のできる用紙かどうか確認してください。<br>➔「フチなし全面印刷できる用紙について」（P.15 ） |

# ◆印刷が始まらない／途中で止まる

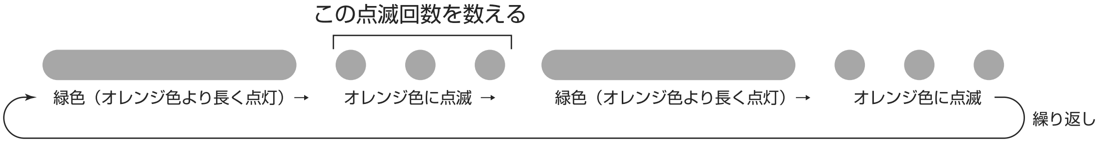
| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 長い時間、連続印刷しているためプリントヘッドが過熱している | 区切りの良いところで印刷を中断し、電源を切って 15 分以上お待ちください。<br>長時間印刷を続けると、過熱したプリントヘッドを保護するため、印刷が一時的に停止しますが、しばらくすると印刷が再開されます。<br>⚠注意 プリントヘッドの周辺には手を触れないでください。高温になっている場合があります。 |
| 高精細な写真や絵を印刷している | 印刷が終わるまでお待ちください。<br>電源ランプが緑色に点滅しているときは、データ処理中です。写真などのデータは容量が大きいため、処理に時間がかかり、止まったように見えます。 |
| 接続ケーブルが長すぎる | 5m 以内の USB ケーブルを使用してください。 |
| 不要な印刷ジョブがたまっている／コンピュータ側のトラブル | コンピュータを再起動すると、トラブルが解消されることがあります。また、印刷ジョブが残っている場合は、削除してください。<br>**Windows**<br>① プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.35<br>② ［ユーティリティ］シートの［ステータスモニタ起動］をクリックする<br>③ ［ジョブ一覧を表示］をクリックする<br>④ ［プリンタ］メニューから［すべてのドキュメントの取り消し］を選ぶ<br>Windows Me または Windows 98 をお使いの場合は、削除する文書をクリックし、［プリンタ］メニューから［印刷ドキュメントを削除］を選びます。<br>⑤ 確認メッセージが表示されたら、［はい］をクリックする<br>**Macintosh**<br>① ［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ<br>② ［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］をダブルクリックする<br>③ プリンタリストの［名前］に、表示されている機種名をダブルクリックする<br>④ 削除する文書をクリックし、🚫をクリックする |
| 赤外線通信で正しい距離と位置にセットしていない | プリンタとコンピュータや、携帯電話の赤外線通信ポートが、正しい角度、距離で向き合うように置いて、間を遮るものを取り除き、印刷をやり直してください。通信できる距離や角度はコンピュータや、携帯電話の機能、外部環境により異なります。通信相手との距離が 80cm（携帯電話 20cm）以内で、通信が良好に行える位置に設置してください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.24 ） |
| 「＊＊＊ポートに書き込みできません」とメッセージが表示されている | プリンタドライバの印刷先のポートで、赤外線通信ポートが指定されていないときは、「xxx ポートに書き込みできません」（xxx は選択されている出力先のポート名になります）というメッセージが表示され、印刷が始まりません。IR ポート（Windows Me または Windows 98 の場合は、LPT3 ポート）を指定してから印刷をやり直してください。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.24 ） |

## ◆用紙がうまく送られない

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 適切な用紙を使用していない | ● 薄すぎる用紙や反りのある用紙を使用していないかどうか確認してください。<br>➔「使用できない用紙について」(P.9 )<br>● ▽（積載）マークを越えていないかどうか確認してください。越えているときは、セットする枚数を減らしてください。<br>➔「用紙をセットする」(P.11 )、「キヤノン製専用紙」(P.32 ) |
| 給紙ローラが汚れている | 次の手順で給紙ローラをクリーニングしてください。<br>① 電源が入っていることを確認し、プリンタにセットされている用紙を取り除く<br>② リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す<br>給紙ローラが回転します。<br>③ 同様の操作を、あと 1 回繰り返す<br>④ A4 サイズの普通紙をセットする<br>⑤ リセットボタンを押し続け、電源ランプが 3 回点滅したときに離す<br>セットした用紙が給紙され、排紙されます。 |
| 用紙が詰まった | 次の手順にしたがって用紙を取り除きます。<br><br>① 排紙側または給紙側から引き出しやすいほうに用紙をゆっくり引っ張る<br>・ 用紙が破れてプリンタ内部に残った場合は、プリントヘッドカバーを開けて取り除いてください。このとき、内部の部品には触れないようにしてください。<br>・ 用紙が引き抜けない場合は、電源ボタンを押して電源を切り、再度電源を入れ直してください。用紙が自動的に排出されます。<br>② プリントヘッドカバーを閉じる<br>③ 用紙をセットし直し、リセットボタンを押す<br>**用紙が引き抜けない場合や、紙片が取り除けない場合、また取り除いても用紙づまりのエラー（P.62 ）が解除されない場合には、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79** |

# ◆電源ランプがオレンジ色に点滅している

プリンタにエラーが起きると、電源ランプが緑色に点灯後、オレンジ色に点滅します。オレンジ色の点滅回数を確認し、エラーの対処をしてください。




| | |
|---|---|
| 2 回<br>用紙がない／給紙できない | 用紙をセットして、リセットボタンを押してください。 |
| 3 回<br>紙づまり | 用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。<br>➔ P.61 |
| 6 回<br>プリントヘッドが装着されていない | 『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。 |
| 7 回<br>プリントヘッドの不良 | 電源ボタンを押してプリンタの電源を切ってから、再び電源を入れ直してください。<br>それでもエラーが解決されないときには、プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79 |
| 8 回<br>廃インク吸収体 * が満杯になりそう | リセットボタンを押してエラーを解除します。<br>しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79 |
| 9 回<br>インクタンクがセットされていない | ブラックまたはカラーのインクタンクがセットされていないときは、インクタンクをセットしてください。➔ P.50<br>インクタンクがセットされているときは、インクタンクの「PUSH」を押して、しっかりセットされているか確認してください。 |
| 10 回<br>バッテリの容量が少なくなっている | オプションのバッテリ容量が少なくなっています。<br>① プリンタの電源をオフにする<br>② 付属のユニバーサル AC アダプタを接続するか、充電済みのバッテリをセットして、プリンタの電源をオンにする<br>バッテリの操作については、バッテリに付属の使用説明書をご覧ください。 |
| 11 回<br>デジタルカメラとの通信が応答のないまま一定時間経過／本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている | 接続されているケーブルを抜いてから、リセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。<br>それでもエラーが解決されないときは、本プリンタで対応していないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラが接続されている可能性があります。本プリンタで対応しているデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを使用してください。 |

* クリーニングなどで使用するインクは、プリンタ内にある廃インク吸収体に吸収されます。このエラーが発生したときには、廃インク吸収体の交換およびプリンタの点検が必要になります。

参考

**電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅したときは**

サービスが必要なエラーが起こっている可能性があります。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79

## ◆画面にメッセージが表示されている

### Windows 「書込みエラー／出力エラー」が表示されている

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| プリンタの準備ができていない | 電源ランプが点灯していることを確認してください。<br>電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 |
| 用紙がセットされていない | 用紙をセットして、リセットボタンを押してください。<br>用紙なしエラーが一定時間以上放置されるとメッセージが表示されることがあります。 |
| プリンタポートの設定と接続されているインタフェースが異なっている | プリンタポートの設定を確認してください。<br>● USB ケーブルで接続している場合<br>① プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く<br>➔ P.36<br>② ［ポート］タブ（または［詳細］タブ）をクリックし、印刷するポートで「USBnnn(Canon PIXUS 80i)」または「USBPRNnn(Canon PIXUS 80i)」（n は数字）を選ぶ<br>● 赤外線通信で印刷している場合<br>① プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く<br>➔ P.36<br>② ［ポート］（または［詳細］）タブをクリックし、印刷先のポートに赤外線通信ポートが選ばれていることを確認する<br>Windows XP または Windows 2000 をご使用の場合、「IR」と表示されているポートが赤外線通信ポートになります。<br>Windows Me または Windows 98 をご使用の場合、「赤外線プリンタ（LPT）ポート」と表示されているポートが赤外線通信用ポートになります。<br>例：「LPT3：赤外線プリンタ（LPT）ポート」<br>※ コンピュータにより「LPT3：」以外のポートが設定されている場合があります。 |
| プリンタとコンピュータが正しく接続されていない | プリンタとコンピュータが USB ケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。<br>● 中継機や外付けバッファ、USB ハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、中継機、外付けバッファ、USB ハブの販売元にご相談ください。<br>● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。 |

| | |
|---|---|
| プリンタポートの異常 | ● USBケーブルで接続している場合<br>①［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ<br>②［ハードウェア］シートの［デバイスマネージャ］をクリックし、［USB（Universal Serial Bus）コントローラ］をクリックしたあと、［USB印刷サポート］をダブルクリックする<br>WIndows Me または Windows 98 をお使いの場合は、［デバイスマネージャ］シートで［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］をクリックしたあと、［Canon PIXUS 80i］をダブルクリックしてください。<br>③［全般］シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているか確認する<br>● Windows XP または Windows 2000、Windows Me で赤外線通信で印刷している場合<br>① プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータの赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される<br>② 赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる<br>「80i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● Windows 98 で赤外線通信で印刷している場合<br>①［マイコンピュータ］を右クリックして、［プロパティ］を選ぶ<br>②［デバイスマネージャ］シートで［ポート（COM&LPT）］をクリックし、［仮想赤外線 LPT ポート］をダブルクリックする<br>③［全般］シートにデバイスの異常に関する記述が表示されているかを確認する |

| | |
|---|---|
| プリンタドライバが正しくインストールされていない | プリンタドライバを削除し、再度インストールし直してください。<br>①［スタート］メニューから［すべてのプログラム］（または［プログラム］）、［Canon PIXUS 80i］の順にクリックし、［アンインストール］を選ぶ<br>② 画面の指示にしたがって操作する<br>③『かんたんスタートガイド』の操作にしたがって、プリンタドライバをインストールする |

## Macintosh 「エラー番号：＊ 300」（＊は英字）が表示されている

| | |
|---|---|
| プリンタの準備ができていない | 電源ランプが点灯していることを確認してください。<br>電源ランプが消灯しているときは、電源ボタンを押して電源を入れてください。電源ランプが緑色に点滅している間は、プリンタが初期動作をしています。点灯に変わるまでお待ちください。 |

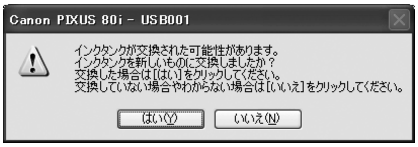
| | |
|---|---|
| プリンタとコンピュータが正しく接続されていない | プリンタとコンピュータがUSBケーブルでしっかり接続されていることを確認してください。<br>● USBハブなどを使用している場合は、それらを外してプリンタとコンピュータを直接接続してから印刷してみてください。正常に印刷される場合は、USBハブの販売元にご相談ください。<br>● ケーブルに不具合があることも考えられます。別のケーブルに交換し、再度印刷してみてください。 |

| | |
|---|---|
| プリンタセンターのプリントリストにお使いのプリンタ名が表示されていない | ① ［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ<br>② ［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］をダブルクリックする<br>③ プリンタリストに［80i］が表示されていることを確認する<br>表示されていない場合は、プリンタドライバを再度インストールし直してください。 |

**参考**

以上の対処方法にしたがって操作しても解決しない場合は、不必要な機能拡張書類やコントロールパネル書類を外して印刷してみてください。

## Windows 「インクタンクを新しいものに交換しましたか？」と表示されている




| | |
|---|---|
| ブラックまたはカラーのインクタンクを取り外した（インクタンクは交換していない） | ［いいえ］ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。<br>ブラックまたはカラーのインクタンクを取り外すと、次の印刷時にインクタンク交換の確認メッセージが表示されることがあります。インク交換の確認メッセージは、表示する / しないを、設定することができます。<br>「インクタンクに「？」マークが表示される」（P.66 ） |

## インクタンクに「?」マークが表示される

Windows




Macintosh




| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| インクタンクを交換したときにインクカウンタを正しくリセットしなかった | 新しいインクタンクに交換したときに、インクカウンタをリセットしてください。➔ P.52<br><br>Windows<br>新しいインクタンクに交換し、インクカウンタをリセットするまでは、インクカウンタに［?］マークが表示されます。［?］マークを表示させたくない場合やインク交換の確認メッセージを表示させたくない場合は、インク残量警告設定で設定してください。<br>① プリンタの電源が入っていることを確認する<br>② プリンタドライバの設定画面を開く ➔ P.35<br>③［ユーティリティ］タブをクリックし、［インク残量警告設定］アイコンをクリックする<br>④［インク残量警告を表示する］または［インクタンク交換の確認メッセージを表示する］のチェックマークを外す<br>⑤［送信］ボタンをクリックする<br><br>Macintosh<br>①［移動］メニューから［アプリケーション］を選ぶ<br>②［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］をダブルクリックする<br>③ プリンタリストの［名前］に、表示されている機種名をダブルクリックする<br>④［製品］から［80i］を選び、［メンテナンス］ボタンをクリックする<br>⑤ プルダウンメニューから［インク残量設定］を選ぶ<br>⑥［インク残量表示設定］を選ぶ<br>⑦［インク残量を表示する］のチェックマークを外し、［送信］ボタンをクリックする |

## ◆赤外線通信でうまく印刷できない（Windows）

| 原因 | 対処方法 |
|---|---|
| 必要なドライバがインストールされていない | Windows 98 以上がプレインストールされ、コンピュータにMicrosoft社製赤外線通信ドライバがインストールされている必要があります。<br>➔「赤外線通信で印刷するには」（P.24 ） |
| 赤外線通信ドライバが使用可能になっていない | ● **Windows XP または Windows 2000、Windows Me をご使用の場合**<br>① **プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータの赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される**<br>② **赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる**<br>「80i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● **Windows 98 をご使用の場合**<br>赤外線モニタを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。<br>① **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする**<br>② **ウィンドウ内に［赤外線モニタ］アイコンがあるかどうかを確認する**<br>アイコンが表示されていれば、必要な赤外線ドライバがすでにインストールされています。表示されていない場合は、コンピュータに付属の使用説明書を参照してください。<br>③ **［赤外線モニタ］アイコンをダブルクリックする**<br>④ **［オプション］シートの［赤外線通信を使用可能にする］をクリックしてチェックマークを付ける** |
| 設置場所、距離、角度が正しくない | **「赤外線通信で印刷するには」（P.24 ）を参照して、正しい設置場所、距離、角度を確認してください。** |
| 赤外線通信で正しく印刷するための条件を満たしていない | ● **コンピュータからの印刷**<br>IBM PC/AT 機またはその互換機のコンピュータ（DOS/V 機）<br>IrDA 1.1 に準拠した赤外線ポートを備えた機種<br>● **携帯電話からの印刷**<br>IrDA ポートを搭載し、IrMC バージョン 1.1 規格に準拠した機種 |
| 「このドキュメントの印刷に失敗しました」または、再実行の確認エラーが表示されている | **Windows XP または Windows 2000 をご使用の場合は、ステータスモニタにプリンタの状態を表示できません。再度印刷を実行したり、［再試行］をクリックしないで、プリンタの電源ランプを確認してください。**<br>● **オレンジ色に点滅しているときは、「電源ランプがオレンジ色に点滅している」（P.62 ）を参照して、エラーを解除してください。**<br>● **緑色に点滅しているときは、プリンタが動作中です。点灯に変わるまでお待ちください。** |

| | |
|---|---|
| 印刷先のポートが正しく設定されていない | **プリンタポートの設定を確認してください。**<br>① **プリンタドライバの設定画面をスタートメニューから開く**<br>**➔ P.36**<br>② **［ポート］（または［詳細］）タブをクリックし、印刷先のポートに赤外線通信ポートが選ばれていることを確認する**<br>Windows XP または Windows 2000 をご使用の場合、「IR」と表示されているポートが赤外線通信ポートになります。<br>Windows Me または Windows 98 をご使用の場合、「赤外線プリンタ（LPT）ポート」と表示されているポートが赤外線通信用ポートになります。<br>例：「LPT3：赤外線プリンタ（LPT）ポート」<br>※ コンピュータにより「LPT3：」以外のポートが設定されている場合があります。<br>参考<br>**赤外線通信でコンピュータに接続されているか確認するには以下の操作にしたがってください。**<br>● Windows XP または Windows 2000、Windows Me をご使用の場合<br>① **プリンタの赤外線通信ポートに、コンピュータの赤外線ポートを近づけると、タスクバーに赤外線のアイコンが表示される**<br>② **赤外線のアイコンにマウスカーソルを合わせる**<br>「80i は範囲内にあります」と表示されれば、印刷可能な状態になっています。別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。<br>● Windows 98 をご使用の場合<br>赤外線モニタを起動して、赤外線通信ドライバが使用可能になっているか確認してください。<br>① **［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順にクリックする**<br>② **［赤外線モニタ］アイコンをダブルクリックする**<br>③ **［状態］シートに「80i」と表示されていることを確認する**<br>別の機器名が表示されている場合は、その機器の向きを変えるか、電源を切ってください。 |

# ◆デジタルカメラからうまく印刷できない

デジタルカメラやデジタルビデオカメラから直接印刷を行ったときに、デジタルカメラやデジタルビデオカメラにエラーが表示される場合があります。表示されるエラーと対処方法は以下のとおりです。ここでは、"Bubble Jet Direct" 対応のデジタルカメラでの操作方法について説明します。

- 本プリンタと接続して直接印刷できるのは、“PictBridge”対応または、キヤノン“Bubble Jet Direct”対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラです。
- 未対応のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラを接続したときには、プリンタの電源ランプが 11 回点滅します。このときは、接続ケーブルを抜き、リセットボタンを押してから再度ケーブルを接続してください。
- 接続した状態での操作時間が長すぎたり、データ送信に時間がかかり過ぎる場合は、通信タイムエラーとなり印刷できない場合があります。そのときは、接続ケーブルを抜いてからリセットボタンを押し、再度ケーブルを接続してください。自動で電源が入らないデジタルカメラ、デジタルビデオカメラをお使いの場合は、手動で電源を入れてください。
- デジタルカメラでは、インク残量警告を表示することはできません。
- インクタンクを交換したときには、いったんデジタルカメラとの接続を中止し、コンピュータの操作でインクカウンタをリセットしてください。➔ P.52
  インクカウンタをリセットしない場合は、インク残量が正しく表示されません。
- 表示されるエラーや対処方法については、デジタルカメラやデジタルビデオカメラに付属の使用説明書も併せて参照してください。
  その他、デジタルカメラやデジタルビデオカメラ側のトラブルについては、各機器の相談窓口へお問い合わせください。

| カメラ側エラー表示 | 対処方法 |
| --- | --- |
| プリンターは使用中です | コンピュータなどから印刷しています。<br>印刷が終了するまでお待ちください。 |
| プリンターは準備中です | 準備動作が終了するまでお待ちください。 |
| ペーパーがありません | プリンタに用紙をセットして、プリンタのリセットボタンを押してください。 |
| ペーパーが詰まりました | 用紙を取り除き、用紙をセットしてリセットボタンを押してください。 |
| プリンターカバーが開いています | プリントヘッドカバーを閉じてください。 |
| プリントヘッド未装着 | ● プリントヘッドが装着されていません（プリンタの電源ランプ 6 回点滅）。<br>『かんたんスタートガイド』の説明にしたがって、プリントヘッドを取り付けてください。<br>● プリントヘッドの不良です（プリンタの電源ランプ 7 回点滅）。<br>プリントヘッドが故障している可能性があります。修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79 |

| | |
|---|---|
| 廃インクタンク（廃インク吸収体）が満杯です | 廃インク吸収体が満杯になりそうです。<br>プリンタのリセットボタンを押してエラーを解除します。しばらくの間は印刷できますが、満杯になると印刷できなくなります。お早めに修理受付窓口にご連絡ください。➔ P.79 |

| | |
|---|---|
| インクがありません | インクタンクがセットされていないときはインクタンクをセットしてください。インクタンクがセットされているときは、インクタンクの「PUSH」を押してしっかりセットされていることを確認してください。 |

| | |
|---|---|
| プリンタートラブル発生 | オプションのバッテリの容量が少なくなっています（プリンタの電源ランプ 10 回点滅）。以下の操作にしたがってください。<br>① プリンタの電源をオフにする<br>② 付属のユニバーサル AC アダプタを接続するか、充電済みのバッテリをセットする<br>③ プリンタの電源をオンにする |
| | サービスが必要なエラーが起こっています（プリンタの電源ランプがオレンジ色と緑色に交互に点滅）。いったんプリンタの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、もう一度電源を入れ直してみてください。それでも回復しない場合は、お買い求めの販売店または修理受付窓口にご相談ください。➔ P.79 |

# プリンタドライバをインストールする（Mac OS 8.6-9.x をお使いの場合）

Mac OS X 以外（Mac OS 8.6-9.x）をお使いの場合は、以下の手順に従ってプリンタドライバをインストールしてください。

## プリンタドライバをインストールする

### 1 コンピュータの電源を入れて、Mac OS を起動する

### 2 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を CD-ROM ドライブに入れる

自動的にフォルダが開きます。開かない場合はデスクトップ上の CD-ROM アイコンをダブルクリックします。

### 3 プリンタドライバをインストールする

1. ［Mac OS 8.6-9.x］フォルダをダブルクリックし、［プリンタドライバ］フォルダをダブルクリックします。
2. ［インストーラ］アイコンをダブルクリックします。
3. 使用許諾契約の画面が表示されたら、内容をよく読んで［同意］をクリックします。
4. ［インストーラ］画面が表示されたら［インストール］をクリックします。
5. ほかのアプリケーションを終了するかどうか確認する画面が表示されたら、［続ける］をクリックします。
6. インストール完了の画面が表示されたら、［再起動］をクリックします。

参考

**アプリケーションをインストールするには**

① ［Mac OS 8.6-9.x］フォルダをダブルクリックし、［アプリケーション］フォルダをダブルクリックします。
② インストールするアプリケーションソフトのフォルダをダブルクリックし、インストーラをダブルクリックします。
以降は画面の指示にしたがってください。

### 4 セレクタでプリンタを選択する

1. ［アップル］メニューから、［セレクタ］を選びます。
2. ［セレクタ］画面で PIXUS 80i アイコンをクリックし、接続先に［80i］が表示されていることを確認してください。
3. ［セレクタ］を閉じます。

参考

きれいに印刷するためには、プリントヘッドの位置を調整する必要があります。プリントヘッド位置の調整について詳しくは、『Mac OS 9 プリンタドライバガイド』を参照してください。➔ P.73

付録

# 『プリンタ活用ガイド』を読もう

プリンタ活用ガイドは、コンピュータの画面で見る使用説明書です。
プリンタの活用方法や『基本操作ガイド』には記載されていないトラブルの対処方法について、詳しく知りたいときにお読みください。

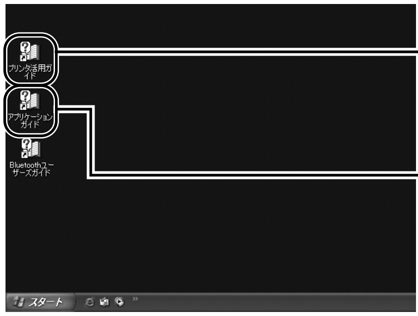
## 『プリンタ活用ガイド』を表示する

『プリンタ活用ガイド』をコンピュータの画面に表示する方法について説明します。付属のアプリケーションソフトについて説明している『アプリケーションガイド』の表示方法についてもここをお読みください。

**Windows**

### 1 使用説明書を表示する

❶ 『プリンタソフトウェア CD-ROM』を使用して、プリンタドライバをインストールすると、『プリンタ活用ガイド』、『アプリケーションガイド』『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』もインストールされます。画面に表示されているショートカットアイコンをダブルクリックしてください。




『プリンタ活用ガイド』を表示するときにダブルクリックします。

『アプリケーションガイド』を表示するときにダブルクリックします。

※ 『Bluetooth ユーザーズガイド』をダブルクリックすると、『Bluetooth ユニット BU-10ユーザーズガイド』が表示されます。

**参考**

- [スタート] メニューから表示するときは、Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム](または [プログラム])、[PIXUS 80i ガイド] - [プリンタ活用ガイド]([アプリケーションガイド])の順に選びます。
- インストールした『プリンタ活用ガイド』や『アプリケーションガイド』を削除するときは、Windows の [スタート] メニューから [すべてのプログラム](または [プログラム])、[PIXUS 80i ガイド] - [アンインストール] の順に選びます。
  インストールしたマニュアルはまとめて削除されます。
- 『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』は、オプションの Bluetooth ユニット BU-10 を使用するときにお読みください。Bluetooth ユニットの取り付け/取り外し、印刷のしかたについて説明しています。

Macintosh

# 1 『プリンタ活用ガイド』を表示する

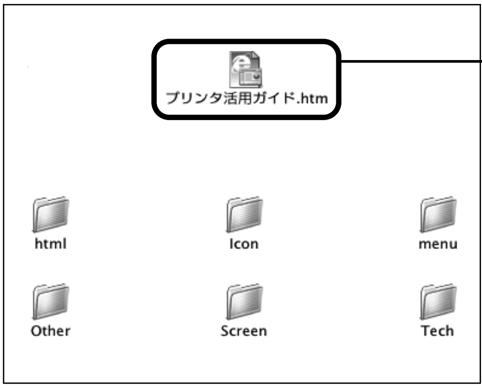
❶ 『プリンタソフトウェア CD-ROM』をコンピュータにセットします。
しばらくすると、CD-ROM のフォルダが開きます。




❷ [マニュアル] フォルダをダブルクリックします。




❸ [プリンタ活用ガイド] フォルダをダブルクリックします。
『アプリケーションガイド』を表示する場合は、[アプリケーションガイド] のフォルダをダブルクリックします。




❹ [プリンタ活用ガイド .htm] をダブルクリックします。
『プリンタ活用ガイド』が表示されます。

# 『プリンタ活用ガイド』総目次

『プリンタ活用ガイド』では、以下の内容について説明しています。

## プリンタの状況を確認しよう



## 困ったときには



## 役立つ情報

# 仕様

| プリンタ本体 | |
|---|---|
| **印刷解像度** | 最高　4800*（横）× 1200（縦）dpi<br>* 最小 1/4800 インチのドット（インク滴）間隔で印刷します。 |
| **印刷速度** | ブラック印刷<br>最高速（カスタム設定 5）: 14 ppm<br>標準 : 11 ppm<br>カラー印刷<br>最高速（カスタム設定 5）: 10 ppm<br>標準 : 4.9 ppm<br>※ 弊社標準パターンにて測定 |
| **印字幅** | 最長　203.2 mm（フチ無し印刷時 216.0 mm） |
| **動作モード** | BJ ラスタイメージコマンド（非公開） |
| **受信バッファ** | 64 KB |
| **インタフェース** | USB/ カメラ接続部 /IrDA v1.1 赤外線通信 /Bluetooth v1.1（オプション） |
| **動作音** | 約 40 dB（A）（最高品位印刷時） |
| **動作環境** | 温度 : 5 ℃～ 35 ℃<br>湿度 : 10%RH ～90%RH（ただし、結露がないこと） |
| **保存環境** | 温度 : 0 ℃～ 40 ℃<br>湿度 : 5%RH ～ 95%RH（ただし、結露がないこと） |
| **電源** | ユニバーサル AC アダプタ　AC100 ～240V　50/60Hz |
| **消費電力** | 待機時 : 約 1 W<br>印刷時 : 約 14 W（100/120 V）、約 15 W（240 V）<br>※ 電源を切った状態でも若干の電力が消費されています。完全に電力消費をなくすためには、電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| **寸法** | 310 mm（横）× 174 mm（奥行き）× 51.8 mm（高さ）<br>※ 用紙トレイと排紙口カバーを開かない状態 |
| **質量** | 本体　約 1.8 kg |
| **プリントヘッド** | ブラック : ノズル数 320（160 × 2）、600 dpi<br>カラー : ノズル数 256（128 × 2）× 3、600 dpi |
| **インクタンク** | インクタンクの種類と印刷可能枚数 :<br>ブラックインクタンク（BCI-15 Black）約 200 枚 *1　約 390 枚 *2<br>カラーインクタンク（BCI-15 Color）約 100 枚 *2<br>*1 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、JEITA 標準パターン J1 を普通紙に印刷した場合<br>*2 Windows XP ドライバ（初期設定状態）で、ISO JIS-SCID No.5 を普通紙に印刷した場合 |

| ユニバーサル AC アダプタ | |
|---|---|
| **寸法** | 58 mm（横）× 125 mm（縦）×25.5 mm（高さ） |
| **質量** | 約 220 g |
| **定格入力** | AC 100 ～ 240 V |
| **定格出力** | DC 16 V　1.8 A |

| キヤノン "Bubble Jet Direct" プリント | |
|---|---|
| **対応用紙** | L 判（PR 101 L/SP 101 L）、2L 判（PR 101 2L/SP 101 2L）、はがきサイズ（PH 101）、A4 サイズ（PR 101/SP 101、A4 サイズ用紙）、カードサイズ（KM-101/MM-101） |
| **対応レイアウト** | 標準：フチあり / フチなし、インデックス：15 ～ 35 面 |
| **印刷品位** | 固定（簡単プリント：標準、DPOF プリント：標準 / インデックス） |
| **補正機能** | 自動（Exif2.2：Exif Print、Exif2.1：補正なし） |
| **DPOF** | Ver. 1.00 準拠<br>インデックス印刷、印刷枚数指定、印刷画像指定、指定文字（日付、画像番号）印刷 |
| **対応機種** | ● デジタルカメラ<br>PowerShot G2（カメラ側でファームウェアのバージョンアップが必要）<br>PowerShot G2 Black/G3/G5<br>PowerShot S30/S40/S45/S50<br>PowerShot A60/A70/A300<br>IXY DIGITAL 200a/300a/320/400/30<br>EOS 10D/EOS Kiss Digital<br><br>● デジタルビデオカメラ<br>IXY DV M<br>FV40<br>FV M10 |

| プリンタドライバの動作環境 | |
|---|---|
| Windows | ● Microsoft Windows XP、Microsoft Windows Me、Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 98 が動作するコンピュータ<br>● USB*1 インタフェース、IrDA 1.1 赤外線通信 *2<br>● CD-ROM ドライブ<br>● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（電子マニュアル容量および一時的に使用する領域を含む）<br>Windows XP/Windows 2000：65MB<br>Windows Me/Windows 98：30MB<br><br>*1 Windows XP/Windows Me/Windows 2000/Windows 98 のいずれかがプレインストールされているコンピュータをお使いの場合のみ、USB 接続での動作保証がされています。（Windows 98 以降がプレインストールされているコンピュータから Windows XP/Windows Me/Windows 2000 にアップグレードしたコンピュータも含む）<br>*2 赤外線通信で印刷するときには、各 OS ごとの使用条件を確認してください。➔ P.24<br><br>● 以下の条件では、BJ ステータスモニタは使用できません。<br>・本プリンタをネットワーク機として使用する場合<br>・Windows XP/Windows 2000 で赤外線通信を使用する場合 |
| Macintosh | ● USB インタフェースを標準搭載し、Mac OS X v.10.2.1 以上または Mac OS 8.6 ～ 9.X が動作する Macintosh シリーズコンピュータ<br>● インストール時に必要なハードディスクの空き容量（一時的に使用する領域を含む）<br>Mac OS X v.10.2.1 以上：100MB<br>Mac OS 8.6 ～ 9.X：30MB<br><br>Mac OS X をお使いの場合、以下の機能、アプリケーションソフトには対応していません。<br>● 両面印刷<br>● オートフォトパーフェクト機能<br>* アプリケーションソフトをご使用の場合は、Mac OS X フォルダ内のアプリケーションソフトをインストールしてください。 |

## 電子マニュアルの動作環境

- 15MB 以上の空き容量
- Windows：Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上
- Mac OS ：Microsoft® Internet Explorer 5.0 以上、Safari 1.0 以上

本製品の環境基本性能につきましては、キヤノンホームページにてご覧いただけます。
**canon.jp/ecology**

本書はリサイクルに配慮して製本されています。本書が不要になったときは、回収・リサイクルに出しましょう。

付録

## オプションについて

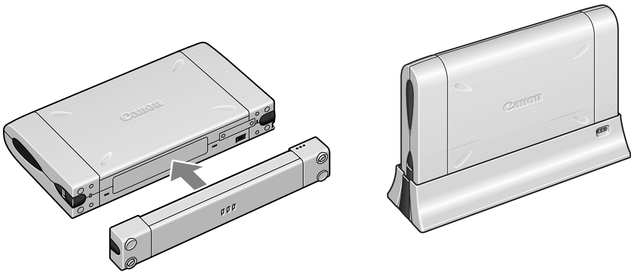
本プリンタには、以下のオプションが用意されています。商品名をご確認の上、お買い求めください。

■ **リチウムイオンバッテリ　LB-51**

バッテリチャージャー用の追加購入用リチウムイオンバッテリです。

■ **クレードルキット　CK-51**

本プリンタ専用の縦置き台と、バッテリチャージャー、リチウムイオンバッテリをセットした専用キットです。本プリンタをクレードルに縦置きでセットした状態で充電することができます。



■ **シガーライター　パワーユニット　PU-100U**

自動車のシガーライターソケットに接続することで、本プリンタで印刷したり、バッテリを充電するための電源を取り出すことができます。

■ **Bluetooth ユニット　BU-10**

プリンタ本体に取り付けることで、Bluetooth 対応のコンピュータからワイヤレスで印刷できます。

Bluetooth ユニットの取り付け方法や印刷に必要な Bluetooth の設定については、『Bluetooth ユニット BU-10 ユーザーズガイド』を参照してください。➔ P.72

## お問い合わせの前に

本書または『プリンタ活用ガイド』(CD-ROM)の「困ったときには」の章を読んでもトラブルの原因がはっきりしない、また解決しない場合には、次の要領でお問い合わせください。

**プリンタの故障の場合は?**

どのような対処をしてもプリンタが動かなかったり、深刻なエラーが発生して回復しない場合は、プリンタの故障と判断されます。

→ お買い上げいただいた販売店またはお近くの修理受付窓口に修理を依頼してください。
別紙の『**サービス & サポートのご案内**』をご覧ください。

**コンピュータなどのシステムの問題は?**

プリンタの動作が正常に動作し、プリンタドライバのインストールも問題なければ、プリンタケーブルやコンピュータシステム(OS、メモリ、ハードディスク、インタフェースなど)に原因があると考えられます。

→ コンピュータを購入された販売店もしくは、コンピュータメーカーとご相談ください。

**アプリケーションソフトの問題のようだけど?**

特定のアプリケーションソフトで起きるトラブルは、プリンタドライバを最新のバージョンにバージョンアップすると問題が解決する場合があります。また、アプリケーションソフト固有の問題と考えられます。

→ アプリケーションソフトメーカーの相談窓口にご相談ください。

プリンタドライバのバージョンアップの方法は、別紙の**「最新プリンタドライバの入手方法」**をご覧ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号
ナビダイヤル 0570−01−9000
商品該当番号:【41】

**キヤノンホームページ**
**http://canon.jp/support/**

## 修理の依頼方法について

● 修理窓口へお持ちいただく場合
お買い上げいただいた販売店、または弊社修理受付窓口にお持ち込みください。

● 修理窓口へ宅配便で送付していただく場合
プリンタが輸送中の振動で損傷しないように、なるべくご購入いただいたときの梱包材をご利用ください。他の箱をご利用になるときは、丈夫な箱にクッションを入れて、プリンタがガタつかないようにしっかりと梱包してください。

お願い:保証期間中の保証書は、記入漏れのないことをご確認のうえ、必ず商品に添付、または商品と一緒にお持ちください。保守サービスのために必要な補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。

前ページからつづく

## 使用済みインクタンク回収のお願い

キヤノンでは、資源の再利用のために、使用済みインクタンク、BJ カートリッジの回収を推進しています。

この回収活動は、お客様のご協力によって成り立っております。

つきましては、“キヤノンによる環境保全と資源の有効活用”の取り組みの主旨にご賛同いただき、回収にご協力いただける場合には、ご使用済みとなったインクタンク、BJ カートリッジを、お近くの回収窓口までお持ちくださいますようお願いいたします。




キヤノン販売ではご販売店の協力の下、全国に 2000 拠点をこえる回収窓口をご用意いたしております。

また回収窓口に店頭用カートリッジ回収スタンドの設置を順次進めております。

回収窓口につきましては、下記のキヤノンのホームページ上で確認いただけます。

キヤノンサポートページ　canon.jp/support

事情により、回収窓口にお持ちになれない場合は、使用済みインクタンク、BJ カートリッジをビニール袋などに入れ、地域の条例に従い処分してください。

## お問い合わせのシート

ご相談の際にはすみやかにお答えするために予め下記の内容をご確認のうえ、お問い合わせくださいますようお願いいたします。
また、かけまちがいのないよう電話番号はよくご確認ください。

**[プリンタの接続環境について]**

プリンタと接続しているコンピュータの機種（　　　　　　　　　　　　　　　　）

内蔵メモリ容量（　　　　　　　MB）／ハードディスク容量（　　　　　　　MB ／ GB）

使用している OS：Windows □ XP　□ Me　□ 2000　□ 98（Ver.　　　　）

□ Macintosh（Ver.　　　　）　　□その他（　　　　　　）

コンピュータ上で選択しているプリンタドライバの名称（　　　　　　　　　　　　　　）

ご使用のアプリケーションソフト名およびバージョン（　　　　　　　　　　　　　　）

接続方法：□直結　□ネットワーク（種類：　　　　　　　）　□その他（　　　　　　）

接続ケーブルメーカー（　　　　　　　　）／品名（　　　　　　　　　　　　　）

**[プリンタの設定について]**

プリンタドライバのバージョン NO.（　　　　　　　　　　　　　　）

コンピュータ上のプリンタ設定でバージョン情報が確認できます。

**[エラー表示]**

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

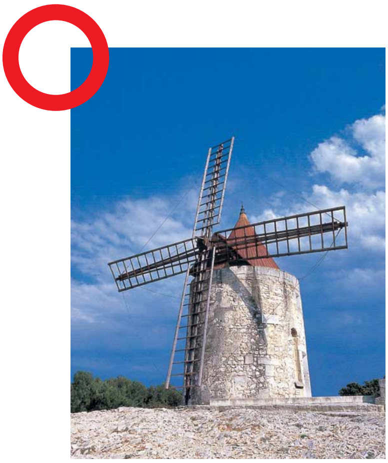
エラー表示の場所：□パソコン　□プリンタ

エラーメッセージ（できるだけ正確に）（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

キヤノン販売株式会社　〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

# インクが出ない・かすれるときは？

プリントヘッドのノズル（インクのふき出し口）が目詰まりすると、
色味がおかしかったり印刷がかすれる場合があります。






## こんなときは？



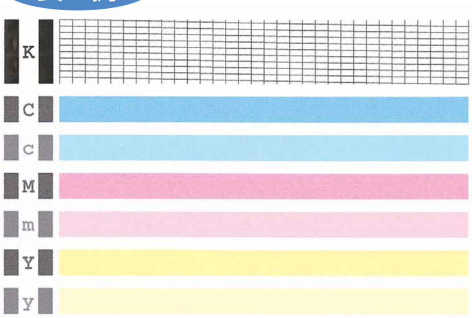

**ポイント1** **インクタンクがしっかりと取り付けられていますか？**

▶ インクタンクの状態を確認してください。（本書50ページ）

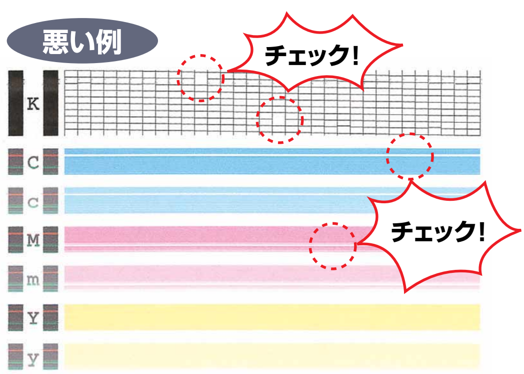
**ポイント2** **プリントヘッドは目詰まりしていませんか？**

▶ ノズルチェックパターンを印刷し、確認してください。（本書39ページ）

良い例




悪い例







**ノズルチェックパターンが正しく印刷されない場合は、**
**本書の手順にしたがってプリンタのお手入れをしてください。**

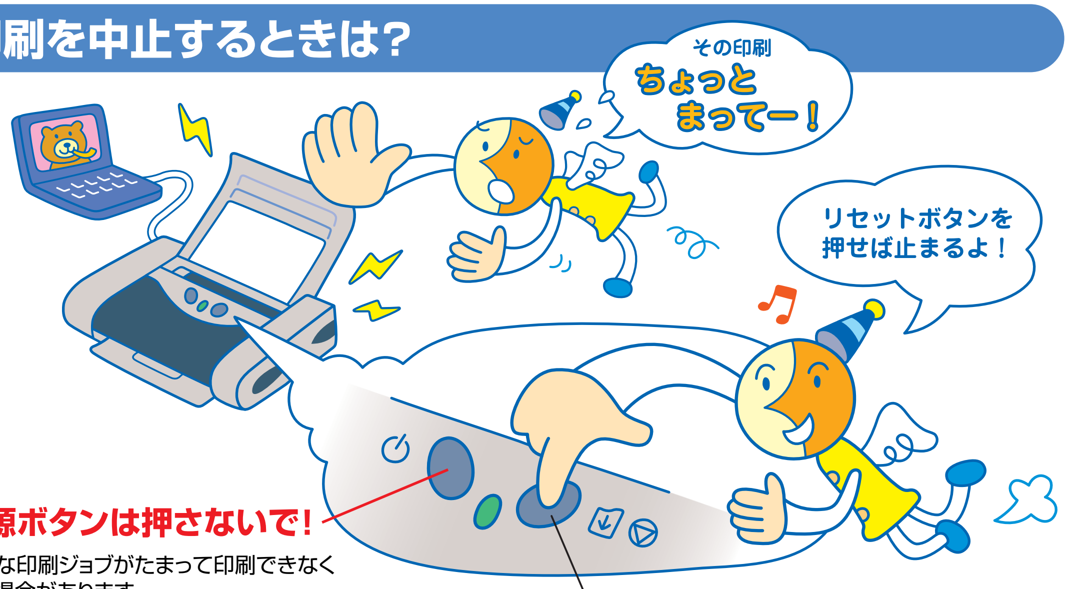
**いますぐ、本書38ページへ**

参考 プリントヘッドの目詰まりを防ぐため、月1回程度、定期的に印刷されることをお勧めします。

OPEN!

# 知って得するヒント集

## 印刷を中止するときは？




**電源ボタンは押さないで！**

不要な印刷ジョブがたまって印刷できなくなる場合があります。

**参考** リセットボタンを押しても印刷が完全に止まらないときは、プリンタドライバの設定画面を開き、ステータスモニタから不要な印刷ジョブを削除してください。（本書60ページ）

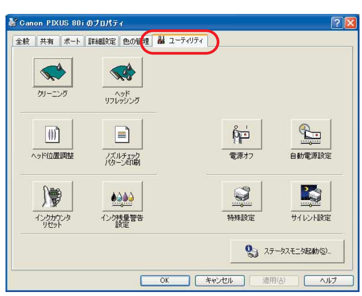
## プリンタドライバにはきれいに印刷できるヒントが！

（Windows XPをお使いの場合）



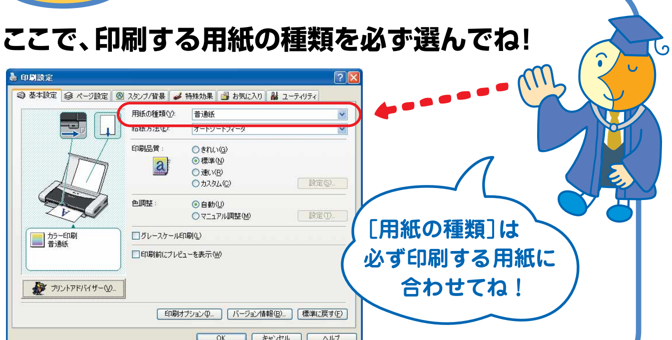

### ヒント 1

**ここで、プリンタのお手入れをしてね！**



### ヒント 2

**ここで、印刷する用紙の種類を必ず選んでね！**




プリンタドライバの開きかたについて詳しくは、本書35ページを参照してください。

## プリンタドライバを新しくするときは?

最新版のプリンタドライバは古いバージョンの改良や新機能に対応しています。
プリンタドライバを新しくする（「バージョンアップ」といいます）ことで、印刷トラブルが解決することがあります。

**ステップ 1**

**最新のプリンタドライバをダウンロードする**

キヤノンPIXUS
ホームページに
アクセス!

**ステップ 2**

**古いプリンタドライバを削除する（Windowsの場合）**

[スタート]→[（すべての）プログラム]
→[Canon PIXUS 80i]
→[アンインストーラ]

以降は画面の指示に
したがってね!

**ステップ 3**

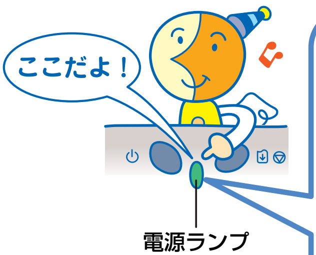
**最新のプリンタドライバをインストールする**

◆インストールの前に

- プリンタとコンピュータが接続されていることを確認してください。
- プリンタの電源を切ってください。

**ダウンロード・操作手順について詳しくは、canon.jp/support へ**

## プリンタの電源ランプが点滅しているときは?




オレンジ色より長く点灯 → 点滅 → オレンジ色より長く点灯 → 点滅　繰り返し

▶ エラーが発生しています。本書62ページを参照してトラブルを解決してください。

（緑色とオレンジ色が交互に点滅）

▶ 修理の必要なエラーが発生しています。
販売店または修理受付窓口へお問い合わせください。



## はがきに印刷するときは?



**ポイント 1**

**プリンタにセットするときは、印刷方向に注意してね!** ▶本書11ページ

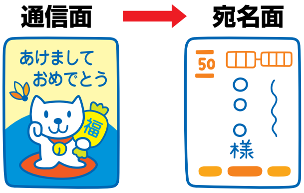
**ポイント 2**

**プリンタドライバで[用紙の種類]を設定してね!** ▶本書13ページ

**ポイント 3**

**両面に印刷するときは**

**通信面 → 宛名面**




**の順に印刷してね!**

## 便利なアプリケーションソフト

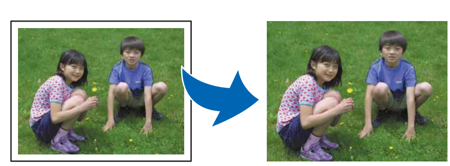
### ホームページが切れないように印刷するには?

Easy-WebPrintを使えば、Webページをページ内に収めて印刷することができます。
▶『フォトプリントを楽しもう』




### かんたんにフチなし全面印刷するには?

Easy-PhotoPrintを使えば、デジタルカメラで撮った写真と用紙を選ぶだけで、簡単にフチなし全面印刷ができます。
▶本書15ページ



## ●キヤノンPIXUS ホームページ canon.jp/PIXUS

新製品情報、Q&A、各種ドライバのバージョンアップなど製品に関する情報を提供しております。

※通信料はお客様のご負担になります。

## ●お客様相談センター

PIXUS・BJプリンタに関するご質問・ご相談は、下記の窓口にお願いいたします。

| | |
|---|---|
| お客様相談センター<br>全国共通電話番号 | ナビダイヤル 0570-01-9000（商品該当番号：41） |
| 【受付時間】〈平日〉9:00～20:00、〈土日祝日〉10:00～17:00（1/1～1/3を除く） | |

※自動車電話・PHSをご使用の方、海外からご利用の方、ナビダイヤルをご利用いただけない方は043-211-9330をご利用ください。

※音声応答システム・受付時間・該当番号は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。




**このプリンタで使用できるインクタンク番号は、以下のものです。**

15 Black　BCI-15 Black

15 Color　BCI-15 Color

※インクタンクの交換については、50ページをお読みください。

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。

関連法律：刑法第148条、第149条、第162条／通貨及証券模造取締法第1条、第2条　等

再生紙を使用しています。

Canon

QA7-3111-V02

PRINTED IN VIETNAM